NIER

教育課程研究センター，
生徒指導・進路指導研究センター
関係研究指定校等事業便覧
（平成２４年度）

文部科学省
国立教育政策研究所
National Institute for Educational Policy Research

教育課程研究センター
生徒指導・進路指導研究センター

目　　次

Ⅰ　平成24年度教育課程研究センター，生徒指導・進路指導研究センターの指定校，指定地域事業概要 ・・・ 1

Ⅱ　各指定事業について
1　教育課程研究指定校事業 ・・・ 5
・実施要項 ・・・ 7
・平成24年度教育課程研究指定校事業（平成23・24年度指定）研究主題 ・・・ 9
・指定校一覧（平成23・24年度指定） ・・・ 12
・担当官（平成23・24年度指定） ・・・ 18
・各研究指定校の研究主題（平成23・24年度指定） ・・・ 20
・平成24年度教育課程研究指定校事業（平成24年度及び平成24・25年度指定）研究課題 ・・・ 23
・指定校一覧（平成24年度及び平成24・25年度指定） ・・・ 31
・担当官（平成24年度及び平成24・25年度指定） ・・・ 35
・各研究指定校の研究主題（平成24年度及び平成24・25年度指定） ・・・ 37

2　学習評価に関する研究指定校事業 ・・・ 41
・実施要項 ・・・ 43
・研究指定校，担当官一覧 ・・・ 45
・各研究指定校の研究主題 ・・・ 46

3　学習指導実践研究協力校事業 ・・・ 47
・実施要項 ・・・ 49
・実践研究協力校一覧 ・・・ 50

4　学力把握実践研究協力校事業 ・・・ 53
・実施要項 ・・・ 55
・実践研究協力校一覧 ・・・ 56

5　魅力ある学校づくり調査研究事業 ・・・ 57
・実施要項 ・・・ 59
・指定地域，担当官一覧 ・・・ 62

事業別連絡先 ・・・ 63

Ⅰ　平成２４年度教育課程研究センター，生徒指導・進路指導研究センターの指定校，指定地域事業概要

平成２４年度教育課程研究センター，生徒指導・進路指導研究センターの
指定校・指定地域事業概要

	事業名	調査研究の課題等	備　考
教育課程研究センター	教育課程研究指定校事業 【平成 23・24 年度】 ※①～④は，研究主題番号	言葉で表現する力を養うための教育課程について①	２園
		新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法の工夫改善に関する研究②③	小 23 校 中 14 校
		新学習指導要領の趣旨を具体化するための教育課程編成，指導方法の工夫改善に関する研究④	高 21 校
	教育課程研究指定校事業 【平成 24 年度及び平成 24・25 年度】	１　各教科等に関する研究課題 思考力・判断力・表現力を育てる指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究	小 16 校 中 15 校
		２　学校の教育活動全体に関する研究課題 （１）幼稚園教育要領における改訂された指導内容についての実現状況の把握と課題分析，指導方法の工夫改善に関する実践研究 （２）幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続を図る教育課程に関する実践研究 （３）伝統文化教育に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究 （４）へき地教育に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究 （５）思考力・判断力・表現力の育成を目指し，学校全体としての目標設定とそれに向けた各教科等における取組の連携を図り，それらの成果を学校として評価するための実践研究 （６）新学習指導要領の全面実施を踏まえ，教育課程におけるＰＤＣＡサイクルを効果的に運用し，教育成果を高めるための実践研究（効果的なカリキュラムマネジメントに関する実践研究）	（１） ２園 （２） １地域（４園，小４校） （３） 小３校 中１校 高１校 （４） 小１校 小・中１校 （５） 小４校 中３校 小・中１校 高２校 （６） 中１校 高１校
		３　特定の事項に関する研究課題 平成１９年度からこれまでの間の全国学力・学習状況調査の調査結果から課題とされる事項に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究	小１校 中１校

	学習評価に関する研究指定校事業 【平成 23・24 年度】	学習指導要領に定める目標等の実現状況を把握するための評価方法についての研究開発	小２校 中３校 高２校
	学習指導実践研究協力校事業 【平成 24 年度】	指導上の課題や困難がみられる内容等に関する優れた実践等を検証	小 40 校 中 22 校 高 17 校
	学力把握実践研究協力校事業 【平成 24 年度】	通常の学力調査のみでは把握が困難な内容等について，学習の実現状況を幼児児童生徒が学習に取り組む様子の観察を通して把握	１園 小 11 校 中 15 校 高３校
生徒指導・進路指導研究センター	魅力ある学校づくり調査研究事業 【平成 24・25 年度】	不登校の未然防止を目的とした，具体的な方策の明確化や取組成果の評価方法の研究を行い，不登校児童生徒数の減少に資するための調査研究	21 府県 １政令市 中 22 校 小 55 校

Ⅱ　各 指 定 事 業 に つ い て

1　教育課程研究指定校事業

教育課程研究指定校事業実施要項

平成１８年　４月　１日　国立教育政策研究所長決定
平成２３年　３月２９日　一　部　改　正
平成２４年　３月３０日　一　部　改　正

１　趣　旨

幼稚園，小学校，中学校，高等学校及び中等教育学校（以下「学校」という。）における教育課程及び指導方法等について調査研究を行い，もって学校における学習指導の改善充実及び教育課程の基準の改善に資する。

２　研究指定校事業の委嘱

（１）都道府県・指定都市教育委員会，都道府県知事又は附属学校を置く国立大学法人学長は，都道府県・指定都市教育委員会にあっては域内又は所管の学校，都道府県知事にあっては所轄の学校，附属学校を置く国立大学法人学長にあっては所管の学校のうち，教育課程研究指定校（以下「研究指定校」という。）による研究の希望がある場合には，適切な学校を選定し，別途定める調書を国立教育政策研究所（以下「研究所」という。）に提出するものとする。

（２）研究所は，上記（１）により提出のあった内容を審査し，本事業の委嘱が適当と認めた場合，別途定める実施計画書の提出を求める。

（３）研究所は，上記（２）により提出のあった実施計画書が適切であると認めた場合，公立学校にあっては当該都道府県・指定都市教育委員会，私立学校にあっては当該学校の設置者，国立大学附属学校にあっては当該国立大学法人学長（以下「都道府県教育委員会等」という。）に調査研究を委嘱する。

３　研究期間

研究期間は，原則として２か年とする。ただし，一部の研究課題については１か年とする。

４　研究指定校数

１２０校程度とする。

５　研究主題

研究指定校は，研究所が別に設定する研究主題に関し，研究を行うものとする。

６　研究指定校の運営等

（１）委嘱を受けた都道府県教育委員会等は，研究所と密接な連絡をとり，その援助と助言を受けて調査研究を行うものとする。

（２）研究所は，研究の円滑な実施に資するため，連絡協議会及び研究協議会を開催する。なお，研究協議会は成果の普及のために公開とすることができる。

７　報告書等の提出

（１）研究指定校は，校内の研究体制を整備し，計画的，継続的に研究を進めるために，各年度の初めに実施計画書を，各年度の終わりに研究成果報告書を都道府県教育委員会等に提出するものとする。

なお，研究成果報告書の作成に当たっては，具体的な実践事例（指導の展開，年間指導計画や教材の工夫など）を盛り込むとともに，調査研究による児童生徒の変容（意識，態度，学力など），教職員や保護者等の意識の変容の把握などについて，学力調査やアンケート結果等の定量的なデータを比較するなど，取組の実際やその成果が分かりやすくなるよう工夫する。

（２）委嘱を受けた都道府県教育委員会等は，研究指定校の実施計画書及び研究成果報告書をとりまとめ，都道府県・指定都市教育委員会及び国立大学法人学長においては直接，私立学校の設置者においては当該都道府県知事を経由して，研究所に提出するものとする。

なお，研究成果報告書は，２年間指定の課題については，第１年次の終了時に中間報告書を，研究の終了時に最終の報告書を提出するものとする。また，１年間指定の課題については，研究の終了時に最終の報告書を提出するものとする。これらの様式，その他必要な事項については，研究所から別途連絡するものとする。

８　成果の普及

（１）研究成果報告書については，本事業の研究成果を普及するため，研究所においてその集録を編集し，一部又は全部を修正・翻案し，文部科学省刊行物をはじめとした書籍，インターネット及びその他の媒体により公表するほか，国立国会図書館が一般に提供することを許諾することができるものとする。

（２）研究指定校においては，地域や学校の実態に応じて，成果発表会，公開授業，研修会等の開催，インターネットによる情報提供などの取組を実施することにより，本事業の成果を普及し他校との共有を図るよう，積極的な情報提供を行うものとする。

９　経費

（１）研究所は，予算の範囲内で，年度ごとに研究に必要な経費を都道府県教育委員会等からの請求に基づいて支出するものとする。

（２）委嘱金の支出の対象となる経費及び各経費項目への配分額は，実施計画書のとおりとし，変更する場合はあらかじめ研究所に報告し，その指示を受けるものとする。ただし，各経費項目における配分額の変更増減が委嘱金額の２０％以内の場合には，この限りでない。

（３）委嘱を受けた都道府県教育委員会等は，各年度終了後速やかに別途定める収支精算書を，都道府県・指定都市教育委員会及び国立大学法人学長においては直接，私立学校の設置者においては当該都道府県知事を経由して，研究所に提出するものとする。

10　その他

研究所は，必要に応じて，研究の実施状況及び経費の処理状況について実態調査を行う。

附　　則

この実施要項は，平成２４年４月１日から施行する。

平成２４年度　教育課程研究指定校事業（平成２３・２４年度指定）研究主題

（１）幼稚園

研究主題①　言葉で表現する力を養うための教育課程について

幼児は，幼稚園生活の中で心を動かす体験を通して，様々な思いをもつ。この思いが高まると，幼児は，その気持ちを思わず口に出したり，親しい相手に気持ちを伝え共有しようとしたりする。このような体験を通して自分の気持ちを表現する楽しさを味わうことが大切である。

また，幼児は，自分の話を聞いてもらうことにより，自分も人の話も聞こうとする気持ちになる。人の話を聞き，自分の経験したことや考えたことを話す中で，相互に伝え合う喜びを味わうようになることが大切である。

このように言葉によって伝え合う中で，幼児のものの見方や考え方も確かなものになっていく。

そこで，幼児が言葉で伝えたくなるような経験を重ね，その経験したことや考えたことを自分なりに話すこと，また友達や教師の話を聞くことなどを通じ，言葉を使って表現する意欲や，相手の言葉を聞こうとする態度を育てるための指導内容や方法などについて研究を行う。

（２）小学校

研究主題②　新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究

新しい小学校学習指導要領は平成２３年度から全面実施となった。各学校は，新学習指導要領の趣旨を具体化するための指導方法の改善等，全面実施に向けた準備を進めてきたところである。そこで，平成２３・２４年度においては，新学習指導要領の趣旨をより深く具体化するとともに，そうした指導を学校の指導計画により適切に位置付け，学習指導を更に充実していくことについて研究を行う。

研究指定校においては，上述のことに関し各教科等における研究主題を設定して研究を行う。

研究主題の設定に当たっては，新学習指導要領の基本的な考え方や主な改善事項（例えば，思考力・判断力・表現力の育成，体験的・作業的な学習活動の充実，言語活動の充実等）の中から一つを研究の軸として設定し，焦点化する。これを各教科等の指導において，単元・題材や１単位時間の指導の展開や教材の工夫・改善として，さらに，単元・題材の系統性や発展性を考慮した年間指導計画等の工夫・改善として具体化することについて研究を行う。

なお，研究の実施に当たっては，学校図書館の活用や評価の改善にも留意する。

また，研究の成果については，他校がそれぞれの実情等に応じて適宜取り入れることが可能なものとなるよう，具体性をもって発信することに留意する。

［対象教科等］

国語　　社会　　算数　　理科　　生活　　音楽　　図画工作　　家庭　　体育
総合的な学習の時間　　特別活動　　教科横断的な指導方法等の工夫・改善※

※　「教科横断的な指導方法等の工夫・改善」 … 各教科等の特質に応じながら共通の指導方法等を教科横断的に取り入れることなどにより，教科等の別にではなく，学校の教育活動全体で新学習指導要領の趣旨を具体化する取組

（例）

・　思考力・判断力・表現力を高めるための，各教科等を通じたグループ学習の工夫・改善

・　各教科等における「書くこと」の学習活動の工夫・改善　　等

（３）中学校

研究主題③　新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究

新しい中学校学習指導要領は平成２４年度から全面実施となる。各学校は，新学習指導要領の趣旨を具体化するための指導方法の改善等，全面実施に向けた準備を進めてきているところである。そこで，平成２３・２４年度においては，新学習指導要領の趣旨をより深く具体化するとともに，そうした指導を学校の指導計画により適切に位置付け，学習指導を更に充実していくことについて研究を行う。

研究指定校においては，上述のことに関し各教科等における研究主題を設定して研究を行う。

研究主題の設定に当たっては，新学習指導要領の基本的な考え方や主な改善事項（例えば，思考力・判断力・表現力の育成，体験的・作業的な学習活動の充実，言語活動の充実等）の中から一つを研究の軸として設定し，焦点化する。これを各教科等の指導において，単元・題材や１単位時間の指導の展開や教材の工夫・改善として，さらに，単元・題材の系統性や発展性を考慮した年間指導計画等の工夫・改善として具体化することについて研究を行う。

なお，研究の実施に当たっては，学校図書館の活用や評価の改善にも留意する。

また，研究の成果については，他校がそれぞれの実情等に応じて適宜取り入れることが可能なものとなるよう，具体性をもって発信することに留意する。

［対象教科等］

国語　社会　数学　理科　音楽　美術　保健体育　技術・家庭　外国語
総合的な学習の時間　特別活動　教科横断的な指導方法等の工夫・改善※

※　「教科横断的な指導方法等の工夫・改善」 … 各教科等の特質に応じながら共通の指導方法等を教科横断的に取り入れることなどにより，教科等の別にではなく，学校の教育活動全体で新学習指導要領の趣旨を具体化する取組

（例）

・　思考力・判断力・表現力を高めるための，各教科等を通じたグループ学習の工夫・改善

・　各教科等における「書くこと」の学習活動の工夫・改善　　等

（４）高等学校

研究主題④　新学習指導要領の趣旨を具体化するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究

新しい高等学校学習指導要領は平成２５年度から学年進行で実施となる。各学校は，新学習指導要領の趣旨を具体化するための指導方法の改善等，新学習指導要領の実施に向けた準備を進めてきているところである。そこで，平成２３・２４年度においては，引き続き，新学習指導要領の趣旨を具体化するとともに，そうした指導を学校の指導計画に適切に位置付け，学習指導を更に充実していくことについて研究を行う。

研究指定校においては，上述のことに関し各教科等における研究主題を設定して研究を行う。

研究主題の設定に当たっては，新学習指導要領の基本的な考え方や主な改善事項（例えば，思考力・判断力・表現力の育成，体験的・作業的な学習活動の充実，言語活動の充実等）の中から一つを研究の軸として設定し，焦点化する。これを各教科等の指導において，単元・題材や１単位時間の指導の展開や教材の工夫・改善として，さらに，単元・題材の系統性や発展性を考慮した年間指導計画等の工夫・改善として具体化することについて研究を行う。

なお，研究の実施に当たっては，学校図書館の活用や評価の改善にも留意する。

また，研究の成果については，他校がそれぞれの実情等に応じて適宜取り入れることが可能なものとなるよう，具体性をもって発信することに留意する。

［対象教科等］

・普通教育に関する各教科（各学科に共通する各教科）
　国語　　地理歴史　　公民　　数学　　理科　　保健体育
　芸術※（音楽，美術，工芸，書道）　　外国語　　家庭　　情報
・専門教育に関する各教科（主として専門学科において開設される各教科）
　農業　　工業　　商業　　水産　　家庭　　看護　　情報　　福祉
・総合的な学習の時間
・特別活動
・教科横断的な指導方法等の工夫・改善※※

※高等学校については，教科の別に指定することとし，１教科の中で複数の科目を対象として研究を行うことを原則とする。なお，芸術については，音楽，美術，工芸，書道の別に指定する。

※※「教科横断的な指導方法等の工夫・改善」 … 各教科等の特質に応じながら共通の指導方法等を教科横断的に取り入れることなどにより，教科等の別にではなく，学校の教育活動全体で新学習指導要領の趣旨を具体化する取組

（例）

・　思考力・判断力・表現力を高めるための，各教科等を通じたグループ学習の工夫・改善
・　各教科等における「書くこと」の学習活動の工夫・改善　　等

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成23・24年度指定）

― 平成24年度 ―

No.	都道府県名	学校名	研究主題	教科等						備考	
1	1 北海道	苫小牧市立豊川小学校	②	算数						公立	継続
2	1 北海道	北海道松前高等学校	④	芸術（書道Ⅰ）						公立	継続
3	1 北海道	北海道岩見沢東高等学校	④	外国語						公立	継続
4	2 青森県	青森県立五所川原農林高等学校	④	農業						公立	継続
5	3 岩手県	盛岡市立月が丘小学校	②	国語						公立	継続
6	3 岩手県	盛岡市立乙部中学校	③	数学						公立	継続
7	3 岩手県	盛岡市立下橋中学校	③	教科横断						公立	継続
8	5 秋田県	大仙市立大曲中学校	③	理科						公立	継続
9	5 秋田県	大館市立東中学校	③	保健体育						公立	継続
10	8 茨城県	茨城県立水戸第三高等学校	④	家庭（専門教科）						公立	継続
11	10 群馬県	群馬県立富岡東高等学校	④	国語						公立	継続
12	10 群馬県	群馬県立太田工業高等学校	④	工業						公立	継続
13	11 埼玉県	春日部市立武里西小学校	②	家庭						公立	継続
14	18 福井県	坂井市立三国南小学校	②	体育						公立	継続
15	19 山梨県	山梨県立谷村工業高等学校	④	工業						公立	継続
16	24 三重県	鈴鹿市立創徳中学校	③	総合的な学習の時間						公立	継続
17	24 三重県	三重県立久居農林高等学校	④	農業						公立	継続
18	24 三重県	三重県立四日市商業高等学校	④	商業						公立	継続
19	25 滋賀県	大津市立長等幼稚園	①	幼稚園						公立	継続
20	26 京都府	長岡京市立神足小学校	②	特別活動						公立	継続
21	28 兵庫県	兵庫県立明石北高等学校	④	地理歴史						公立	継続
22	29 奈良県	奈良市立都南中学校	③	教科横断						公立	継続
23	29 奈良県	奈良県立五條高等学校	④	家庭（普通教科）						公立	継続
24	30 和歌山県	和歌山市立有功東小学校	②	生活						公立	継続
25	32 島根県	出雲市立河南中学校	③	技術・家庭						公立	継続
26	34 広島県	福山市立御野小学校	②	社会						公立	継続
27	34 広島県	福山市立竹尋小学校	②	理科						公立	継続
28	34 広島県	福山市立蔵王小学校	②	図画工作						公立	継続
29	34 広島県	広島県立呉三津田高等学校	④	地理歴史						公立	継続
30	35 山口県	山口市立大内小学校	②	体育						公立	継続
31	36 徳島県	徳島市助任小学校	②	総合的な学習の時間						公立	継続
32	39 高知県	高知県立高知西高等学校	④	保健体育						公立	継続
33	40 福岡県	宇美町立桜原小学校	②	理科						公立	継続
34	40 福岡県	宗像市立中央中学校	③	音楽						公立	継続
35	40 福岡県	福岡県立筑紫高等学校	④	教科横断						公立	継続
36	41 佐賀県	佐賀県立武雄高等学校	④	外国語						公立	継続
37	42 長崎県	長崎県立対馬高等学校	④	国語						公立	継続
38	42 長崎県	長崎県立島原商業高等学校	④	商業						公立	継続
39	43 熊本県	宇城市立松橋小学校	②	国語						公立	継続
40	43 熊本県	甲佐町立甲佐小学校	②	算数						公立	継続
41	43 熊本県	熊本県立湧心館高等学校	④	教科横断						公立	継続
42	44 大分県	大分県立森高等学校	④	総合的な学習の時間						公立	継続
43	48 札幌市	札幌市立もみじの森小学校	②	特別活動						公立	継続

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成23・24年度指定）

― 平成24年度 ―

No.	都道府県名	学校名	研究主題	教科等						備考	
44	51 千葉市	千葉市立本町小学校	②	生活						公立	継続
45	53 横浜市	横浜市立桜岡小学校	②	音楽						公立	継続
46	53 横浜市	横浜市立戸部小学校	②	総合的な学習の時間						公立	継続
47	59 京都市	京都市立宇多野小学校	②	図画工作						公立	継続
48	60 大阪市	大阪市立十三小学校	②	教科横断						公立	継続
49	8 茨城県	学校法人霞ヶ浦学園つくば国際大学東風高等学校	④	総合的な学習の時間						私立	継続
50	34 広島県	学校法人呉武田学園呉港高等学校	④	家庭（普通教科）						私立	継続
51	8 茨城県	茨城大学教育学部附属小学校	②	音楽						国立	継続
52	11 埼玉県	埼玉大学教育学部附属中学校	③	音楽						国立	継続
53	13 東京都	東京学芸大学附属世田谷中学校	③	外国語						国立	継続
54	14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校	②	家庭						国立	継続
55	14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	③	美術	技術・家庭（家庭分野のみ）					国立	継続
56	26 京都府	京都教育大学附属幼稚園	①	幼稚園						国立	継続
57	28 兵庫県	兵庫教育大学附属中学校	③	国語						国立	継続
58	34 広島県	広島大学附属小学校	②	教科横断						国立	継続
59	36 徳島県	鳴門教育大学附属中学校	③	国語	社会	数学	理科	保健体育		国立	継続
60	38 愛媛県	愛媛大学教育学部附属中学校	③	社会						国立	継続

研究主題① 言葉で表現する力を養う教育課程について(幼稚園) （平成23・24年度）

研究主題② 新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(小学校) （平成23・24年度）

研究主題③ 新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(中学校) （平成23・24年度）

研究主題④ 新学習指導要領の趣旨を具体化するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(高等学校) （平成23・24年度）

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成23・24年度指定）【校種別】

― 平成24年度 ―

【幼稚園】

No.	都道府県名	学校名	研究主題	教科等						備考	
1	25 滋賀県	大津市立長等幼稚園	①	幼稚園						公立	継続
2	26 京都府	京都教育大学附属幼稚園	①	幼稚園						国立	継続

研究主題① 言葉で表現する力を養う教育課程について(幼稚園) （平成23・24年度）

【小学校】

No.	都道府県名	学校名	研究主題	教科等						備考	
1	1 北海道	苫小牧市立豊川小学校	②	算数						公立	継続
2	3 岩手県	盛岡市立月が丘小学校	②	国語						公立	継続
3	11 埼玉県	春日部市立武里西小学校	②	家庭						公立	継続
4	18 福井県	坂井市立三国南小学校	②	体育						公立	継続
5	26 京都府	長岡京市立神足小学校	②	特別活動						公立	継続
6	30 和歌山県	和歌山市立有功東小学校	②	生活						公立	継続
7	34 広島県	福山市立御野小学校	②	社会						公立	継続
8	34 広島県	福山市立竹尋小学校	②	理科						公立	継続
9	34 広島県	福山市立蔵王小学校	②	図画工作						公立	継続
10	35 山口県	山口市立大内小学校	②	体育						公立	継続
11	36 徳島県	徳島市助任小学校	②	総合的な学習の時間						公立	継続
12	40 福岡県	宇美町立桜原小学校	②	理科						公立	継続
13	43 熊本県	宇城市立松橋小学校	②	国語						公立	継続
14	43 熊本県	甲佐町立甲佐小学校	②	算数						公立	継続
15	48 札幌市	札幌市立もみじの森小学校	②	特別活動						公立	継続
16	51 千葉市	千葉市立本町小学校	②	生活						公立	継続
17	53 横浜市	横浜市立桜岡小学校	②	音楽						公立	継続
18	53 横浜市	横浜市立戸部小学校	②	総合的な学習の時間						公立	継続
19	59 京都市	京都市立宇多野小学校	②	図画工作						公立	継続
20	60 大阪市	大阪市立十三小学校	②	教科横断						公立	継続
21	8 茨城県	茨城大学教育学部附属小学校	②	音楽						国立	継続
22	14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校	②	家庭						国立	継続
23	34 広島県	広島大学附属小学校	②	教科横断						国立	継続

研究主題② 新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(小学校) （平成23・24年度）

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成23・24年度指定）【校種別】

― 平成24年度 ―

【中学校】

No.	都道府県名	学校名	研究主題	教科等						備考	
1	3 岩手県	盛岡市立乙部中学校	③	数学						公立	継続
2	3 岩手県	盛岡市立下橋中学校	③	教科横断						公立	継続
3	5 秋田県	大仙市立大曲中学校	③	理科						公立	継続
4	5 秋田県	大館市立東中学校	③	保健体育						公立	継続
5	24 三重県	鈴鹿市立創徳中学校	③	総合的な学習の時間						公立	継続
6	29 奈良県	奈良市立都南中学校	③	教科横断						公立	継続
7	32 島根県	出雲市立河南中学校	③	技術・家庭						公立	継続
8	40 福岡県	宗像市立中央中学校	③	音楽						公立	継続
9	11 埼玉県	埼玉大学教育学部附属中学校	③	音楽						国立	継続
10	13 東京都	東京学芸大学附属世田谷中学校	③	外国語						国立	継続
11	14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	③	美術	技術・家庭（家庭分野のみ）					国立	継続
12	28 兵庫県	兵庫教育大学附属中学校	③	国語						国立	継続
13	36 徳島県	鳴門教育大学附属中学校	③	国語	社会	数学	理科	保健体育		国立	継続
14	38 愛媛県	愛媛大学教育学部附属中学校	③	社会						国立	継続

研究主題③ 新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(中学校) （平成23・24年度）

【高等学校】

No.	都道府県名	学校名	研究主題	教科等						備考	
1	1 北海道	北海道松前高等学校	④	芸術（書道Ⅰ）						公立	継続
2	1 北海道	北海道岩見沢東高等学校	④	外国語						公立	継続
3	2 青森県	青森県立五所川原農林高等学校	④	農業						公立	継続
4	8 茨城県	茨城県立水戸第三高等学校	④	家庭（専門教科）						公立	継続
5	10 群馬県	群馬県立富岡東高等学校	④	国語						公立	継続
6	10 群馬県	群馬県立太田工業高等学校	④	工業						公立	継続
7	19 山梨県	山梨県立谷村工業高等学校	④	工業						公立	継続
8	24 三重県	三重県立久居農林高等学校	④	農業						公立	継続
9	24 三重県	三重県立四日市商業高等学校	④	商業						公立	継続
10	28 兵庫県	兵庫県立明石北高等学校	④	地理歴史						公立	継続
11	29 奈良県	奈良県立五條高等学校	④	家庭（普通教科）						公立	継続
12	34 広島県	広島県立呉三津田高等学校	④	地理歴史						公立	継続
13	39 高知県	高知県立高知西高等学校	④	保健体育						公立	継続
14	40 福岡県	福岡県立筑紫高等学校	④	教科横断						公立	継続
15	41 佐賀県	佐賀県立武雄高等学校	④	外国語						公立	継続
16	42 長崎県	長崎県立対馬高等学校	④	国語						公立	継続
17	42 長崎県	長崎県立島原商業高等学校	④	商業						公立	継続
18	43 熊本県	熊本県立湧心館高等学校	④	教科横断						公立	継続
19	44 大分県	大分県立森高等学校	④	総合的な学習の時間						公立	継続
20	8 茨城県	学校法人霞ヶ浦学園つくば国際大学東風高等学校	④	総合的な学習の時間						私立	継続
21	34 広島県	学校法人呉武田学園呉港高等学校	④	家庭（普通教科）						私立	継続

研究主題④ 新学習指導要領の趣旨を具体化するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(高等学校) （平成23・24年度）

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成23・24年度指定）【研究主題別】

― 平成24年度 ―

【幼稚園：研究主題①】 言葉で表現する力を養う教育課程について(幼稚園)　（平成23・24年度）

都道府県名		学校名	研究主題	教科等						備考
25	滋賀県	大津市立長等幼稚園	①	幼稚園						公立
26	京都府	京都教育大学附属幼稚園	①	幼稚園						国立

【小学校：研究主題②】 新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(小学校)　（平成23・24年度）

	都道府県名		学校名	研究主題	教科等						備考
国語	3	岩手県	盛岡市立月が丘小学校	②	国語						公立
	43	熊本県	宇城市立松橋小学校	②	国語						公立
社会	34	広島県	福山市立御野小学校	②	社会						公立
算数	1	北海道	苫小牧市立豊川小学校	②	算数						公立
	43	熊本県	甲佐町立甲佐小学校	②	算数						公立
理科	34	広島県	福山市立竹尋小学校	②	理科						公立
	40	福岡県	宇美町立桜原小学校	②	理科						公立
生活	30	和歌山県	和歌山市立有功東小学校	②	生活						公立
	51	千葉市	千葉市立本町小学校	②	生活						公立
音楽	53	横浜市	横浜市立桜岡小学校	②	音楽						公立
	8	茨城県	茨城大学教育学部附属小学校	②	音楽						国立
図画工作	34	広島県	福山市立蔵王小学校	②	図画工作						公立
	59	京都市	京都市立宇多野小学校	②	図画工作						公立
家庭	11	埼玉県	春日部市立武里西小学校	②	家庭						公立
	14	神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校	②	家庭						国立
体育	18	福井県	坂井市立三国南小学校	②	体育						公立
	35	山口県	山口市立大内小学校	②	体育						公立
総合的な学習の時間	36	徳島県	徳島市助任小学校	②	総合的な学習の時間						公立
	53	横浜市	横浜市立戸部小学校	②	総合的な学習の時間						公立
特別活動	26	京都府	長岡京市立神足小学校	②	特別活動						公立
	48	札幌市	札幌市立もみじの森小学校	②	特別活動						公立
教科横断	60	大阪市	大阪市立十三小学校	②	教科横断						公立
	34	広島県	広島大学附属小学校	②	教科横断						国立

【中学校：研究主題③】 新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(中学校)　（平成23・24年度）

	都道府県名		学校名	研究主題	教科等						備考
国語	28	兵庫県	兵庫教育大学附属中学校	③	国語						国立
	36	徳島県	鳴門教育大学附属中学校	③	国語	社会	数学	理科	保健体育		国立
社会	36	徳島県	鳴門教育大学附属中学校	③	社会	国語	数学	理科	保健体育		国立
	38	愛媛県	愛媛大学教育学部附属中学校	③	社会						国立
数学	3	岩手県	盛岡市立乙部中学校	③	数学						公立
	36	徳島県	鳴門教育大学附属中学校	③	数学	国語	社会	理科	保健体育		国立
理科	5	秋田県	大仙市立大曲中学校	③	理科						公立
	36	徳島県	鳴門教育大学附属中学校	③	理科	国語	社会	数学	保健体育		国立
音楽	40	福岡県	宗像市立中央中学校	③	音楽						公立
	11	埼玉県	埼玉大学教育学部附属中学校	③	音楽						国立
美術	14	神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	③	美術	技術・家庭					国立
保健体育	5	秋田県	大館市立東中学校	③	保健体育						公立
	36	徳島県	鳴門教育大学附属中学校	③	保健体育	国語	社会	数学	理科		国立
技術・家庭	32	島根県	出雲市立河南中学校	③	技術・家庭						公立
	14	神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	③	技術・家庭(家庭分野のみ)	美術					国立
外国語	13	東京都	東京学芸大学附属世田谷中学校	③	外国語						国立
総合的な学習の時間	24	三重県	鈴鹿市立創徳中学校	③	総合的な学習の時間						公立
教科横断	3	岩手県	盛岡市立下橋中学校	③	教科横断						公立
	29	奈良県	奈良市立都南中学校	③	教科横断						公立

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成23・24年度指定）【研究主題別】

― 平成24年度 ―

【高等学校：研究主題④】 新学習指導要領の趣旨を具体化するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(高等学校)　（平成23・24年度）

	都道府県名	学校名	研究主題	教科等						備考
国語	10 群馬県	群馬県立富岡東高等学校	④	国語						公立
	42 長崎県	長崎県立対馬高等学校	④	国語						公立
地理歴史	28 兵庫県	兵庫県立明石北高等学校	④	地理歴史						公立
	34 広島県	広島県立呉三津田高等学校	④	地理歴史						公立
保健体育	39 高知県	高知県立高知西高等学校	④	保健体育						公立
芸術	1 北海道	北海道松前高等学校	④	芸術（書道Ⅰ）						公立
外国語	1 北海道	北海道岩見沢東高等学校	④	外国語						公立
	41 佐賀県	佐賀県立武雄高等学校	④	外国語						公立
家庭「普通教科」	29 奈良県	奈良県立五條高等学校	④	家庭「普通教科」						公立
	34 広島県	学校法人呉武田学園呉港高等学校	④	家庭「普通教科」						私立
農業	2 青森県	青森県立五所川原農林高等学校	④	農業						公立
	24 三重県	三重県立久居農林高等学校	④	農業						公立
工業	10 群馬県	群馬県立太田工業高等学校	④	工業						公立
	19 山梨県	山梨県立谷村工業高等学校	④	工業						公立
商業	24 三重県	三重県立四日市商業高等学校	④	商業						公立
	42 長崎県	長崎県立島原商業高等学校	④	商業						公立
家庭「専門教科」	8 茨城県	茨城県立水戸第三高等学校	④	家庭「専門教科」						公立
総合的な学習の時間	44 大分県	大分県立森高等学校	④	総合的な学習の時間						公立
	8 茨城県	学校法人霞ヶ浦学園つくば国際大学東風高等学校	④	総合的な学習の時間						私立
教科横断	40 福岡県	福岡県立筑紫高等学校	④	教科横断						公立
	43 熊本県	熊本県立湧心館高等学校	④	教科横断						公立

平成２４年度教育課程研究指定校事業担当官（平成２３・２４年度指定）

研究主題①　言葉で表現する力を養う教育課程について

（平成２３・２４年度）

西辻　正副	文部科学省初等中等教育局視学官
津金美智子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

研究主題②③　新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究

（平成２３・２４年度）

【②小学校】

教科等	担当官	
国語	田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
	西辻　正副	文部科学省初等中等教育局視学官
	水戸部修治	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
社会	澤井　陽介	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	工藤　文三	国立教育政策研究所初等中等教育研究部長
算数	長尾　篤志	文部科学省初等中等教育局視学官
	笠井　健一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
理科	日置　光久	文部科学省初等中等教育局視学官
	村山　哲哉	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
生活	田村　　学	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
音楽	津田　正之	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
図画工作	岡田　京子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
家庭	筒井　恭子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
体育	白旗　和也	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	森　　良一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
総合的な学習の時間	田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
	日置　光久	文部科学省初等中等教育局視学官
	田村　　学	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
特別活動	杉田　　洋	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
教科横断	日置　光久	文部科学省初等中等教育局視学官
	澤井　陽介	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	津田　正之	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	赤堀　博行	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	岡田　京子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

【③中学校】

教科等	担当官	
国語	田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
	西辻　正副	文部科学省初等中等教育局視学官
	冨山　哲也	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
社会	中尾　敏朗	文部科学省初等中等教育局視学官
	濵野　　清	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	樋口　雅夫	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	工藤　文三	国立教育政策研究所初等中等教育研究部長
	二井　正浩	国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官
数学	長尾　篤志	文部科学省初等中等教育局視学官
	水谷　尚人	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
理科	清原　洋一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	田代　直幸	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	林　　誠一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	五島　政一	国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官
音楽	大熊　信彦	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
美術	東良　雅人	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
保健体育	石川　泰成	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	森　　良一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
技術・家庭	上野　耕史	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	筒井　恭子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
外国語	平木　　裕	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	直山木綿子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
総合的な学習の時間	田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
	中尾　敏朗	文部科学省初等中等教育局視学官
	田村　　学	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
教科横断	清原　洋一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	直山木綿子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	大熊　信彦	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	水谷　尚人	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

平成２４年度教育課程研究指定校事業担当官（平成２３・２４年度指定）

研究主題④　新学習指導要領の趣旨を具体化するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究

（平成２３・２４年度）

【④高等学校】

教科等			担　当　官	
普通科	国語		田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
			西辻　正副	文部科学省初等中等教育局視学官
	地理歴史	世界史	村瀬　正幸	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
			二井　正浩	国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官
		日本史	中尾　敏朗	文部科学省初等中等教育局視学官
		地理	濵野　　清	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	保健体育	体育	石川　泰成	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
		保健	森　　良一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	芸術	書道	加藤　泰弘	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官
	外国語		太田　光春	文部科学省初等中等教育局視学官
			向後　秀明	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	家庭		望月　昌代	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
専門教科	農業		田畑　淳一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	工業		持田　雄一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	商業		西村　修一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	家庭		望月　昌代	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
総合的な学習の時間			田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
			西辻　正副	文部科学省初等中等教育局視学官
			田村　　学	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
教科横断			長尾　篤志	文部科学省初等中等教育局視学官
			西辻　正副	文部科学省初等中等教育局視学官
			東良　雅人	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
			澤田　浩一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
			望月　昌代	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
			藤田　晃之	国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官

教育課程研究指定校事業（平成２３・２４年度指定）　各研究指定校の研究主題
―　平成２４年度　―

【幼稚園】

No.	教科等	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	幼稚園	25 滋賀県	大津市立長等幼稚園	公立	豊かに言葉で表現できる幼児の育成 －話したくなる，聞きたくなる，伝えたくなる気持ちを豊かに育てるための環境や援助を考える－
2		26 京都府	京都教育大学附属幼稚園	国立	響き合うコミュニケーションの力を育む

研究主題①　言葉で表現する力を養うための教育課程について(幼稚園)　（平成23･24年度）

【小学校】

No.	教科等	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	国語	3 岩手県	盛岡市立月が丘小学校	公立	自ら考え学び続ける児童の育成 －読書力を育てる学習過程の改善を通して－
2		43 熊本県	宇城市立松橋小学校	公立	自ら考え表現し，豊かに学び合う国語科学習の創造
3	社会	34 広島県	福山市立御野小学校	公立	問い続け，学び続ける子どもの育成を目指した社会科授業の在り方 ～言語活動の充実を通して～
4	算数	1 北海道	苫小牧市立豊川小学校	公立	新学習指導要領の趣旨を具体化し，深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究（筋道を立てて考え，いきいきと表現する子どもの育成～算数的な表現力を育てる指導・評価の在り方～）
5		43 熊本県	甲佐町立甲佐小学校	公立	筋道を立てて考え，表現する児童の育成 ～算数科における言語活動を通して～
6	理科	34 広島県	福山市立竹尋小学校	公立	科学的思考力を育てる理科教育の創造 ～児童の学びを実感的理解に導く指導の工夫と評価～
7		40 福岡県	宇美町立桜原小学校	公立	科学的な思考力・表現力を育成する理科学習の創造 ～思考のつながりを重視した指導法の工夫を通して～
8	生活	30 和歌山県	和歌山市立有功東小学校	公立	生活科における言語活動（表現活動）の充実に関する研究
9		51 千葉市	千葉市立本町小学校	公立	自己を拓き，豊かな人間性を育む学びの創造 ―生活科の学習指導を通して，豊かに思考し表現する力を高める―
10	音楽	53 横浜市	横浜市立桜岡小学校	公立	音楽科の思考力・判断力・表現力を育む指導の充実
11		8 茨城県	茨城大学教育学部附属小学校	国立	感性を豊かに働かせながら，思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりする子どもの育成 ～言語活動の充実を通して～
12	図画工作	34 広島県	福山市立蔵王小学校	公立	感性を働かせながらつくり出すことを通して豊かに表現する力を育てる ～題材開発と，児童の活動・作品の見取りを通して～
13		59 京都市	京都市立宇多野小学校	公立	表現と鑑賞との関連を深め，育成すべき資質や能力を明確にした授業のデザイン ～言語活動の充実を図る指導を工夫しながら～
14	家庭	11 埼玉県	春日部市立武里西小学校	公立	自分の生活を見つめ，家庭生活をよりよくしようと工夫し，実践する児童の育成
15		14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校	国立	生活を見つめ，よりよくしようとする実践力を育てる家庭科の授業デザイン研究
16	体育	18 福井県	坂井市立三国南小学校	公立	「どの子ものびる楽しい体育授業の創造」 ～楽しさのひろがりを追求し，かかわり合う体育学習をめざして～
17		35 山口県	山口市立大内小学校	公立	『子どもが夢中になる，もっと楽しい体育学習』 ～子どもの発達の段階を踏まえた教育課程の創造 ～
18	総合的な学習の時間	36 徳島県	徳島市助任小学校	公立	よりよい自分や生活の創造に向かう子どもの育成をめざして
19		53 横浜市	横浜市立戸部小学校	公立	「自ら学びを創りだす子どもの育成」 ～単元づくり・授業づくりのあり方とその評価を通して～
20	特別活動	26 京都府	長岡京市立神足小学校	公立	≪道徳的実践力から道徳的実践へ≫ よりよい生活や人間関係を築くため、本音で話合い、本気で実践する児童の育成 ～豊かな心を育てる『思いやり』のスパイラル～
21		48 札幌市	札幌市立もみじの森小学校	公立	自ら生活を改善する力と，共に生きる力をもった，人間性豊かな子どもの育成 ～「いい顔」「いい声」「いい動き」で学ぶ子どもたち～
22	教科横断	60 大阪市	大阪市立十三小学校	公立	言語活動の充実を通して思考力・判断力・表現力を高める指導の工夫 ―伝え合い、深め合える授業をめざして―
23		34 広島県	広島大学附属小学校	国立	教科・教材の特性に合わせた「言語活動の充実」を目指す指導方法の改善 －学びの場を組織する授業づくりをとおして－

研究主題②　新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(小学校)　（平成23･24年度）

教育課程研究指定校事業（平成２３・２４年度指定）　各研究指定校の研究主題
―　平成２４年度　―

【中学校】

No.	教科等	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	国語	28 兵庫県	兵庫教育大学附属中学校	国立	体験的・作業的な学習活動の展開，言語活動の充実を図りながら，論理的に思考し表現する能力を育成する。
2		36 徳島県	鳴門教育大学附属中学校	国立	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の創造 －言語活動の充実と観点別学習状況評価を生かした指導を通して－
3	社会	36 徳島県	鳴門教育大学附属中学校	国立	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の創造 －言語活動の充実と観点別学習状況評価を生かした指導を通して－
4		38 愛媛県	愛媛大学教育学部附属中学校	国立	社会的な見方や考え方を広く深く成長させる学習指導の工夫（公民的分野を中心に）
5	数学	3 岩手県	盛岡市立乙部中学校	公立	数学用語を用いて「書く」ことを大切にした数学における言語活動の在り方
6		36 徳島県	鳴門教育大学附属中学校	国立	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の創造 -言語活動の充実と観点別学習状況評価を生かした指導を通して-
7	理科	5 秋田県	大仙市立大曲中学校	公立	自然の事物・現象に主体的に関わり，問題解決能力を高める指導方法の工夫 ～学び合いを通した科学的な思考力や表現力の育成～
8		36 徳島県	鳴門教育大学附属中学校	国立	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の創造 -言語活動の充実と観点別学習状況評価を生かした指導を通して-
9	音楽	40 福岡県	宗像市立中央中学校	公立	思考力・判断力・表現力を育む音楽科学習指導 ～創作における言語活動を位置付けた学習の工夫を通して～
10		11 埼玉県	埼玉大学教育学部附属中学校	国立	生徒の思考力・判断力・表現力等を育てる指導法の研究 ～指導と評価の一体化を重視した学習指導～
11	美術	14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	国立	言語活動の充実を軸に思考力・判断力・表現力等を育成する学習指導と評価
12	保健体育	5 秋田県	大館市立東中学校	公立	学習内容の系統性を踏まえ，確かな学力を身に付けさせる指導方法の工夫・改善 ～「分かる」「できる」「関わり合う」保健体育学習～
13		36 徳島県	鳴門教育大学附属中学校	国立	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業の創造 -言語活動の充実と観点別学習状況評価を生かした指導を通して-
14	技術・家庭	32 島根県	出雲市立河南中学校	公立	【技術分野】 技術･家庭科(技術分野)における思考力･判断力･表現力等を高めるための学習指導の工夫･改善 ～技術を適切に評価し、活用する能力の育成を目指した学習指導を通して～ 【家庭分野】 技術･家庭科(家庭分野)における思考力･判断力･表現力等を育むための学習指導の工夫 ～問題解決的な学習の指導を通して～
15		14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	国立	【家庭分野】 言語活動の充実を軸に「学力の3要素」を育成する学習指導の在り方
16	外国語	13 東京都	東京学芸大学附属世田谷中学校	国立	内容的にまとまりのある文章を書く能力の育成 －既習語彙等の活用を中心とした指導の工夫改善－
17	総合的な学習の時間	24 三重県	鈴鹿市立創徳中学校	公立	横断的・総合的な教育活動を通して自己肯定感を育むとともに，主体的に課題を見つけたり，体験をしたりして自らの在り方・生き方を見つけようとする。
18	教科横断	3 岩手県	盛岡市立下橋中学校	公立	「活用」の場面を意識した学びの創造 ～「問い」を促すノートの質的改善を通して～
19		29 奈良県	奈良市立都南中学校	公立	生徒の学習意欲を喚起する取組 ～グループ学習の充実による学習意欲の向上・基礎基本の定着～

研究主題③ 新学習指導要領の趣旨を具体化し深化充実するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(中学校)　（平成23･24年度）

教育課程研究指定校事業（平成２３・２４年度指定）　各研究指定校の研究主題
― 平成２４年度 ―

【高等学校】

No.	教科等	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	国語	10 群馬県	群馬県立富岡東高等学校	公立	「国語における学び合いの実践」 －思考力・判断力・表現力を高めるためのグループ学習の工夫・改善－
2		42 長崎県	長崎県立対馬高等学校	公立	「話すこと・聞くこと」の領域における言語活動の活性化による，「伝え合う力や，自ら考え，表現し，問題を解決する力」の向上に関する研究
3	地理歴史	28 兵庫県	兵庫県立明石北高等学校	公立	地域史から全体の歴史に迫る授業を通して，生徒の歴史的思考力を高める。
4		34 広島県	広島県立呉三津田高等学校	公立	諸資料を活用する世界史学習の研究 ～日本史との関連を重視した単元の事例を通して～
5	保健体育	39 高知県	高知県立高知西高等学校	公立	「 新学習指導要領の趣旨を具現化するための指導方法の改善 」
6	芸術 （書道Ⅰ）	1 北海道	北海道松前高等学校	公立	書の伝統と文化についての理解を深め，表現と鑑賞の能力を高める指導と評価の在り方に関する研究
7	外国語	1 北海道	北海道岩見沢東高等学校	公立	多様な場面における言語活動の充実を図り，英語で情報や考えなどを適切に伝える発信力育成のための研究
8		41 佐賀県	佐賀県立武雄高等学校	公立	4技能を統合的に活用した言語活動中心の授業による英語のコミュニケーション能力育成のための調査研究
9	家庭 （普通教科）	29 奈良県	奈良県立五條高等学校	公立	生活を創造する力を身に付けた生徒を育てるための指導方法の研究
10		34 広島県	学校法人呉武田学園呉港高等学校	私立	「子どもの健やかな発達を支える親や社会の役割を認識し，子どもとかかわるコミュニケーション能力を高める実践的研究」
11	農業	2 青森県	青森県立五所川原農林高等学校	公立	学習に取り組む主体的な態度や合理的な思考及び倫理的な姿勢を身に付けた，将来の地域を支える人間性豊かな職業人を育成するための科目横断的な学習活動の工夫・改善
12		24 三重県	三重県立久居農林高等学校	公立	「総合実習」「課題研究」における生徒の表現力，コミュニケーション能力を育成するための指導方法等の研究
13	工業	10 群馬県	群馬県立太田工業高等学校	公立	「工業教育における言語活動の充実」 －日々の学習活動において言語活動を充実させるための指導方法等の工夫改善－
14		19 山梨県	山梨県立谷村工業高等学校	公立	新しい高等学校学習指導要領の改訂の趣旨の一つである将来の地域産業を担う人材の育成という観点から，以前より推進してきた地域産業界等との連携や交流による実践的教育，外部人材を活用した授業内容の工夫と改善，実践力・コミュニケーション力・社会への適応能力等の育成を図るための職業に関する実習科目の学習内容のテーマ及び評価の研究を行う。
15	商業	24 三重県	三重県立四日市商業高等学校	公立	「総合実践」における言語活動を充実するための指導方法等の研究 ～コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の育成を重視して～
16		42 長崎県	長崎県立島原商業高等学校	公立	地域に求められるビジネス教育を目指し，ビジネスの「知識・技術」と「実践力」を育成するための指導に関する研究
17	家庭 （専門教科）	8 茨城県	茨城県立水戸第三高等学校	公立	衣食住やヒューマンサービス等への関心を高め，より専門的な学習への意欲を高めるとともに，高度な知識・技術を習得する。さらに，家庭や地域における食育の推進に努め，食育の意義と食育推進活動に寄与する能力と態度を育てるとともに上級学校への進学を目指す。
18	総合的な 学習の時間	44 大分県	大分県立森高等学校	公立	確かな知識に基づく思考力と場に応じた表現力の育成 ―新聞を利用した学習活動を通して―
19		8 茨城県	学校法人霞ヶ浦学園つくば国際大学東風高等学校	私立	思春期の自分を通して「人間」について探究することによる，主体的・協同的態度の育成のための指導法の確立
20	教科横断	40 福岡県	福岡県立筑紫高等学校	公立	PISA型読解力の向上を図る指導法の研究 ～教科横断的な言語活動の充実を通して～
21		43 熊本県	熊本県立湧心館高等学校	公立	「生徒理解を深め，生徒の自尊感情を育み，社会自立及び社会貢献できる人材の育成」 ～生徒の自尊感情とコミュニケーション能力の育成に関する研究～

研究主題④ 新学習指導要領の趣旨を具体化するための教育課程編成，指導方法等の工夫改善に関する研究(高等学校）（平成23・24年度）

平成２４年度　教育課程研究指定校事業（平成24年度及び平成24・25年度指定）研究課題

１　各教科等に関する研究課題（平成２４年度指定）

思考力・判断力・表現力を育てる指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究

◆対象校種：小学校，中学校

２　学校の教育活動全体に関する研究課題（平成２４・２５年度指定）

（１）　幼稚園教育要領における改訂された指導内容についての実現状況の把握と課題分析，指導方法の工夫改善に関する実践研究

◆対象校種：幼稚園

（２）　幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続を図る教育課程に関する実践研究

◆対象校種：幼稚園，小学校

（３）　伝統文化教育に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究

◆対象校種：小学校，中学校，高等学校，特別支援学校

（４）　へき地教育に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究

◆対象校種：へき地の小学校又は中学校

（５）　思考力・判断力・表現力の育成を目指し，学校全体としての目標設定とそれに向けた各教科等における取組の連携を図り，それらの成果を学校として評価するための実践研究

◆対象校種：小学校，中学校，高等学校

（６）　新学習指導要領の全面実施を踏まえ，教育課程におけるＰＤＣＡサイクルを効果的に運用し，教育成果を高めるための実践研究（効果的なカリキュラムマネジメントに関する実践研究）

◆対象校種：小学校，中学校，高等学校

３　特定の事項に関する研究課題（平成２４年度指定）

平成１９年度からこれまでの間の全国学力・学習状況調査の調査結果から課題とされる事項に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究

◆対象校種：小学校，中学校

平成２４年度　教育課程研究指定校事業（平成24年度及び平成24・25年度指定）研究課題
「各教科等に関する研究課題」について

１　各教科等に関する研究課題

思考力・判断力・表現力を育てる指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究

◆対象校種：小学校，中学校

◆指定年度：平成２４年度

○新学習指導要領及びこれまでに国立教育政策研究所が実施した「特定の課題に関する調査」の結果等を踏まえ，小・中学校の各教科等で，次の研究課題における指導とその評価方法等の工夫改善について実践研究を行う。

○複数の課題が提示されている教科等については，その全ての研究課題又はいずれかの研究課題を選択して取り組む。ただし，体育は運動領域と保健領域，保健体育は体育分野と保健分野，技術・家庭は技術分野と家庭分野の両方に取り組むものとする。

【小学校】

国　　語	○「Ｃ　読むこと」領域において，目的に応じて，読む対象となる本や文章を効果的に選んだり，読み方を工夫したりする能力を育成するための単元の研究開発 ○付けたい読む能力を育成するのにふさわしい，単元を貫く言語活動の研究開発
社　　会	○第３・４学年の「地域の生産活動」と第５学年の産業学習において，思考力・判断力・表現力を育てる指導方法を工夫することで，第３・４学年の「地域の生産活動」の学習で養われる社会的な見方や考え方が，第５学年の産業学習で養われる社会的な見方や考え方にどのようにつながるかを明らかにする研究開発
算　　数	○新学習指導要領において，児童がつまずきやすく，指導が難しいと思われる以下の内容についての具体的な指導方法等の研究開発 ・「筋道を立てて考え表現したり，そのことから考えを深めたりする」ことができるための，児童の実態に合わせた効果的な指導方法の開発 ・小数や分数の乗法の意味に基づいて，筋道を立てて式を立てることができるようにするための，児童の実態に合わせた効果的な指導方法の開発
理　　科	○児童が自然事象から主体的に問題を見いだし，その問題を解決する過程の中で，自分で考え，適切に表現し，科学的な見方や考え方を構築する力，つまり，科学的に思考し，表現することを通して知を構築する力を育成するための具体的な指導方法等の研究開発 ・特に，学習指導要領内容「Ｂ　生命・地球」の各学年，各単元における具体的な指導とその評価方法等の研究開発 ※本研究指定校においては，上記の他に次の取組を行う。 ◇小学校理科における観察，実験の技能の習得状況の把握 ・１学級以上の児童に，次の各項目からそれぞれ１以上のものを選び，観察，実験を実際に行わせ，技能の習得状況を把握する。 ・Ａ区分「粒子」に関する内容

	・Ａ区分「エネルギー」に関する内容 ・Ｂ区分「生命」に関する内容 ・Ｂ区分「地球」に関する内容 ・観察，実験の調査を実施する学年及びその具体的な内容は，各学校で判断し実施する。 ・調査実施時期は当該学校・学年の理科の年間指導計画の中で適宜設定して実施するものとする。その際，観察，実験の内容に，平成２４年度全国学力・学習状況調査の調査問題と関わる観察，実験についても含めるものとする。なお，各研究指定校において取り組む全国学力・学習状況調査の調査問題に関わる観察，実験の具体的な内容は，平成２４年４月の同調査の実施後に決定する。
生　　活	○学習指導要領の内容(8)を単元化し，思考を促す学習活動や気付きを表出する表現活動を行い，気付きの質を高めていく指導方法の研究開発
音　　楽	○「Ａ　表現」領域(3)の音楽づくりと「Ｂ　鑑賞」領域の関連を図り，児童が創造性を発揮して音を音楽へと構成する能力，及び，自分なりに音楽のよさなどを味わって聴き，言葉で表すなどして鑑賞する能力を育成するための題材の研究開発
図画工作	○「Ａ　表現(1)」において，児童が自分の思いを形や色などで表す主体的な学習活動の中で，主に「発想や構想の能力」を発揮するための指導方法等の研究開発 ○「Ａ　表現(2)」において，児童が自分の思いを形や色などで表す主体的な学習活動の中で，主に「発想や構想の能力」を発揮するための指導方法等の研究開発 ○「Ｂ　鑑賞(1)」において，児童がよさや美しさを感じ取る主体的な学習活動の中で，主に「鑑賞の能力」を発揮するための指導方法等の研究開発
家　　庭	○新学習指導要領で新たに設定した内容「Ｄ　身近な消費生活と環境」において，衣食住など他の内容と関連を図り，身近な消費生活や環境をよりよくしようと工夫する能力を育成するための具体的な指導方法等の研究開発
体　　育	【運動領域】 ○２年ごとのまとまりとして示された指導内容の「思考・判断」に関する内容について，それまでに身に付けた知識や技能を基に，思考・判断（表現）して，児童自らが課題解決を図る学習過程の工夫についての研究開発 ・６領域の内，いずれかの領域を指定し，６学年の発達の段階を踏まえて研究を進める。 【保健領域】 ○身近な生活から健康課題を把握し，その解決を目指して具体的に考え，判断し，それらを表現する力の育成を目指して，以下の単元における「知識を活用する学習活動を取り入れる指導方法の工夫」のための具体的な指導方法等の研究開発 ・第５学年の「(2)けがの防止」 ・第６学年の「(3)病気の予防」
外国語活	○外国語活動における思考力・判断力・表現力を育てる指導とはどのような

動	ものかについての次のような指導方法等の研究開発 ・他教科等の学習内容と関連した学習内容や題材を設定した単元開発を通して ・児童の発達に沿って文字指導を取り入れた年間計画開発を通して
総合的な学習の時間	○探究のプロセス（課題の設定→情報収集→整理・分析→まとめ・表現）において，思考力を育成する「整理・分析（読解のプロセスでいう「統合・解釈」）」過程を実現する思考ツール（シンキングツール）の研究開発
特別活動	○新学習指導要領に「よりよい生活を築くために集団としての意見をまとめるなどの話合い活動の充実」が新たに示されたことを踏まえ，共生社会の担い手として必要な資質や社会参画の態度の育成に欠かせない思考力，判断力，表現力等の育成のための次のような指導方法等の研究開発 ・学級活動における話合い活動の指導等の工夫 ・児童会活動，クラブ活動，学校行事における話合い活動や表現する活動の指導等の工夫

【中学校】

国　　語	○「C　読むこと」領域において，課題解決的な言語活動を通して，生徒が既習事項を活用しながら主体的に学習に取り組むことを促す単元の研究開発 ○「B　書くこと」領域において，指導事項と言語活動に即して評価規準を設定し，評価を指導に生かすことを計画的に位置付けた指導方法の研究開発
社　　会	○社会的事象を多面的・多角的に考察する力を育てるための教材と指導方法の研究開発 ・地理的分野：「(2)エの身近な地域の調査」における地域の課題を見いだす学習 ・歴史的分野：「(1)歴史のとらえ方　ウ」の歴史上の各時代の特色を捉える学習 ・公民的分野：「(2)私たちと経済，(3)私たちと政治」の法や金融，消費者に関する学習
数　　学	○新学習指導要領で新設された領域「D　資料の活用」の以下に示した内容において，資料等を調べ，考え，判断し，自分の考えなどを適切に表現する力を育成するための具体的な指導方法等の研究開発 ・第１学年の「(1)イ　ヒストグラムや代表値を用いて資料の傾向をとらえ説明すること。」 ・第３学年の「(1)イ　簡単な場合について標本調査を行い，母集団の傾向をとらえ説明すること。」
理　　科	○新学習指導要領で増えた内容のうち，生徒がつまずきやすく，指導が難しいと思われる以下の単元において，問題を見いだし観察，実験を計画する，観察，実験の結果を分析し解釈する，科学的な概念を使用して考えたり説明したりするなど，科学的に探究する学習活動を一層重視し，科学的な思考力，表現力等を育成する具体的な指導方法等の研究開発

	以下の単元から複数を選択する。 ・第１分野 ３年生の「(5)イ　力学的エネルギー」，「(7)ア　エネルギー」，「(6)ア　水溶液とイオン」，「(6)イ　酸・アルカリとイオン」 ・第２分野 ２年生の「(3)エ　生物の変遷と進化」「(4)ウ　日本の気象」， ３年生の「(5)イ　遺伝の規則性と遺伝子」，「(6)イ　太陽系と恒星」 ※本研究指定校においては，上記の他に次の取組を行う。 ◇中学校理科における観察，実験の技能の習得状況の把握 ・１学級以上の生徒に，第１分野，第２分野で取り扱う観察，実験の中から１以上のものを実際に行わせ，技能の習得状況を把握する。観察，実験の調査を実施する学年及びその具体的な内容は，各学校で判断し実施する。 ・調査実施時期は当該学校・学年の理科の年間指導計画の中で適宜設定して実施するものとする。その際，観察，実験の内容に，平成２４年度全国学力・学習状況調査の調査問題と関わる観察，実験についても含めるものとする。なお，各研究指定校において取り組む全国学力・学習状況調査の調査問題に関わる観察，実験の具体的な内容は，平成２４年４月の同調査の実施後に決定する。
音　　楽	○「A　表現」領域(3)創作と「B　鑑賞」領域の関連を図り，生徒が創造性を発揮して音を音楽へと構成する能力，及び，自分なりに価値を判断して味わって聴き，言葉で説明するなどして鑑賞する能力を育成するための題材の研究開発
美　　術	○「A　表現」において言語活動などを活用し，感じ取ったことや考えたことから発想や構想する能力を高めるための題材の研究開発 ・第１学年，第２学年及び第３学年 「A　表現(1)　感じ取ったことや考えたことなどを基にした発想や構想」 ア　主題の創出，イ　主題などを基にした表現の構想 ○「A　表現」において言語活動などを活用し，伝える，使うなど目的や機能を考え，発想や構想する能力を高めるための題材の研究開発 ・第１学年，第２学年及び第３学年 「A　表現(2)　目的や機能などを考えた発想や構想」 ア　構成や装飾を考えた発想や構想，イ　伝達を考えた発想や構想， ウ　用途や機能などを考えた発想や構想 ○「B　表現」において言語活動などを活用し，美術作品などのよさや美しさを感じ取り味わう鑑賞の能力を高めるための題材の研究開発 ・第１学年「B　鑑賞(1)」ア，イ ・第２学年及び第３学年「B　鑑賞(1)」ア，イ，ウ
保健体育	【体育分野】 ○運動を合理的に実践するための運動の技能や知識を運動実践に活用するなどの思考力・判断力を育成するための具体的な指導方法等の研究開発 ・８領域の内，いずれかの領域を指定し研究を進める。

	【保健分野】 ○個人生活における健康課題を把握し，その解決を目指して具体的に考え，判断し，それらを表現する力の育成を目指して，以下の単元における「知識を活用する学習活動を取り入れる指導方法の工夫」のための具体的な指導方法等の研究開発 ・第２学年の「(3)傷害の防止」 ・第３学年の「(4)健康な生活と疾病の予防」
技術・家庭	【技術分野】 ○安全性，環境への負荷，経済性といった様々な視点で各種技術(Technology)を評価し，技術的課題の解決のために，どの技術を使うべきか判断したり，その使い方を工夫したり，必要に応じて新たな技術を創造したりするという「技術を評価し活用する能力」を育成するための具体的な指導方法等についての研究開発 【家庭分野】 ○新学習指導要領で家族・家庭や衣食住の内容に新たに設定した「生活の課題と実践」において，生活を工夫し創造する能力や実践的な態度を育成するための具体的な指導方法等の研究開発
外国語	○「読むこと」の領域において，読み手として主体的に考えたり，判断したりしながら内容を理解する能力を育成するための単元の研究開発 ○「書くこと」の領域において，文と文の順序や相互の関連に注意を払いながら全体として一貫性のある文章を書く能力を育成するための単元の研究開発
総合的な学習の時間	○探究のプロセス（課題の設定→情報収集→整理・分析→まとめ・表現）において，思考力を育成する「整理・分析（読解のプロセスでいう「統合・解釈」）」過程を実現する思考ツール（シンキングツール）の研究開発
特別活動	○新学習指導要領に「よりよい生活を築くために集団としての意見をまとめるなどの話合い活動の充実」が新たに示されたことを踏まえ，共生社会の担い手として必要な資質や社会参画の態度の育成に欠かせない思考力，判断力，表現力等の育成のための次のような指導方法等の研究開発 ・学級活動における話合い活動の指導等の工夫 ・生徒会活動，学校行事における話合い活動や表現する活動の指導等の工夫

平成２４年度　教育課程研究指定校事業（平成24年度及び平成24・25年度指定）研究課題
「学校の教育活動全体に関する研究課題」及び
「特定の事項に関する研究課題」について

２　学校の教育活動全体に関する研究課題

（１）幼稚園教育要領における改訂された指導内容についての実現状況の把握と課題分析，指導方法の工夫改善に関する実践研究

◆対象校種：幼稚園
◆指定年度：平成２４・２５年度
○次の改訂内容を中心に，１又は複数の領域の「ねらい」について，①実現状況をエピソード記録の分析を通して把握するとともに，②具体的な指導方法の工夫改善に向けた実践研究を行う。

［改訂内容］

領域「健康」	・食べることを楽しむこと
	・自ら体を動かそうとする意欲が育つようにすること
領域「人間関係」	・身近な人とのかかわりを深めること
	・協同して遊ぶこと
領域「環境」	・自ら考えようとする気持ちが育つようにすること
領域「言葉」	・言葉による伝え合いができるようにすること
領域「表現」	・表現する過程を大切にして自己表現を楽しむこと

（２）幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続を図る教育課程に関する実践研究

◆対象校種：幼稚園，小学校
◆指定年度：平成２４・２５年度
○地域における幼稚園と小学校との間で連携を図った教育課程編成や指導の在り方についての実践的な研究を，都道府県・指定都市教育委員会等との連携・協力の下で行う。
○委嘱を受けた都道府県教育委員会等は，実践研究を円滑に進めるために，学識経験者，関係市区町村教育委員会関係者及び研究の協力校教職員等からなる幼・小連携教育研究会議を設けるものとする。

（３）伝統文化教育に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究

◆対象校種：小学校，中学校，高等学校，特別支援学校
◆指定年度：平成２４・２５年度
○グローバルに活動，貢献する人材の育成として，児童生徒に自らの国や郷土の伝統や文化についての理解を深め，尊重する態度を身に付けさせるため，伝統的な言語文化，歌唱及び和楽器，行事食・郷土食，産業，和服の基本的な着装その他の伝統的な事項にかかる指導を学校全体として各教科等の連携を図り有機的に行うことにより，各教科等での指導効果を高める実践研究を行う。

（４）へき地教育に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究

◆対象校種：へき地の小学校又は中学校
◆指定年度：平成２４・２５年度

○全国的な教育水準の維持向上，新学習指導要領で掲げる指導内容等を効果的に指導するために，へき地学校として指定される学校において，全国の他のへき地学校でも課題とされるものの解決を目指す。また，①児童生徒の学習状況，集団活動の状況等を踏まえた課題解決，②へき地校ならではの教育資源を生かした特色ある教育活動の展開のための指導法の工夫改善その他教育方法，内容の充実に向けた実践研究を行う。

（５）思考力・判断力・表現力の育成を目指し，学校全体としての目標設定とそれに向けた各教科等における取組の連携を図り，それらの成果を学校として評価するための実践研究

◆対象校種：小学校，中学校，高等学校

◆指定年度：平成２４・２５年度

○各教科，特別活動，総合的な学習の時間での目標，指導を踏まえつつ，学校全体で，特定の教科等に限らない社会生活全般で活動していく上での思考力・判断力・表現力を育成する際に，どのような目標設定とするのか，そのために教科等の間でどのような連携等が行えるのか，目標実現状況の評価をどのように行ったらよいか等を実践研究する。

○研究開発学校における取組ではないため，新設の特別の教科を設けるものではなく，学習指導要領に基づく教科等，授業時間数，指導内容による実践研究を行う。

（６）新学習指導要領の全面実施を踏まえ，教育課程におけるＰＤＣＡサイクルを効果的に運用し，教育成果を高めるための実践研究（効果的なカリキュラムマネジメントに関する実践研究）

◆対象校種：小学校，中学校，高等学校

◆指定年度：平成２４・２５年度

○教育課程の編成・実施・評価・改善のプロセスにおいて，新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育目標の設定，教育課程の編成と各教科等の指導計画の作成，指導体制の工夫と授業の実施，学習評価と授業評価等を踏まえた教育課程の評価及び改善の具体化，これらを有機的に関連付けた取組を通じて教育活動の成果を高める実践研究を行う。

３　特定の事項に関する研究課題

平成１９年度からこれまでの間の全国学力・学習状況調査の調査結果から課題とされる事項に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究

◆対象校種：小学校，中学校

◆指定年度：平成２４年度

○小学校国語，算数，中学校の国語，数学において，平成１９年度からこれまでの間の全国学力・学習状況調査の調査結果で浮かび上がった「課題として考えられる事項」（例えば小学校算数の「百分率」，国語の「書くこと」等）について，児童生徒の確実な習得を図るために，教育課程，指導方法，関係教材及び評価等の工夫改善を図る実践研究を行う。

○１つの学校で複数の学年にわたって取り組むものとする。また，両教科から複数の「課題として考えられる事項」を選択するものとする。

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成24年度及び平成24・25年度指定）

― 平成24年度 ―

No.	都道府県名	学校名	研究課題	教科等		備考	
1	1 北海道	秩父別町立秩父別中学校	1	理科		公立	新規
2	1 北海道	浦臼町立みどり幼稚園	2 (1)	幼稚園		公立	新規
3	1 北海道	函館水産高等学校	2 (6)	カリキュラムマネジメント		公立	新規
4	2 青森県	今別町立今別中学校	2 (3)	伝統文化		公立	新規
5	2 青森県	青森市立浦町中学校	2 (5)	思考力・判断力・表現力		公立	新規
6	4 宮城県	大河原町立大河原小学校	2 (3)	伝統文化		公立	新規
7	4 宮城県	気仙沼市立新月中学校	2 (5)	思考力・判断力・表現力		公立	新規
8	5 秋田県	北秋田市立米内沢小学校	1	理科		公立	新規
9	7 福島県	郡山市立富田小学校	1	総合的な学習の時間		公立	新規
10	7 福島県	白河市立白河第一小学校	2 (5)	思考力・判断力・表現力		公立	新規
11	8 茨城県	高萩市立高萩小学校	2 (5)	思考力・判断力・表現力		公立	新規
12	10 群馬県	藤岡市立北中学校	1	国語		公立	新規
13	11 埼玉県	上尾市立東小学校	1	図画工作		公立	新規
14	13 東京都	豊島区立南池袋小学校	1	家庭		公立	新規
15	13 東京都	町田市立鶴川第二小学校	2 (5)	思考力・判断力・表現力		公立	新規
16	14 神奈川県	神奈川県立小田原高等学校(定時制)	2 (5)	思考力・判断力・表現力		公立	新規
17	19 山梨県	上野原市立秋山小学校	1	音楽		公立	新規
18	25 滋賀県	長浜市立虎姫小学校	1	算数		公立	新規
19	25 滋賀県	長浜市立伊香具小学校	2 (3)	伝統文化		公立	新規
20	31 鳥取県	鳥取市立福部中学校	1	総合的な学習の時間		公立	新規
21	33 岡山県	岡山県立落合高等学校・岡山県立真庭高等学校（落合校地）	2 (5)	思考力・判断力・表現力		公立	新規
22	34 広島県	府中町立府中緑ケ丘中学校	1	外国語		公立	新規
23	35 山口県	山口市立鴻南中学校	1	数学		公立	新規
24	35 山口県	山口県立萩商工高等学校	2 (3)	伝統文化		公立	新規
25	35 山口県	下関市立川中中学校	3	特定の事項		公立	新規
26	36 徳島県	藍住町 （藍住北幼稚園，藍住南幼稚園，藍住西幼稚園，藍住東幼稚園 藍住北小学校，藍住南小学校，藍住西小学校，藍住東小学校）	2 (2)	幼・小連携		公立	新規
27	36 徳島県	上勝町立上勝小学校	2 (4)	へき地		公立	新規
28	37 香川県	観音寺市立柞田小学校	1	理科		公立	新規
29	37 香川県	高松市立山田中学校	1	特別活動		公立	新規
30	39 高知県	南国市立香長中学校	1	理科		公立	新規
31	40 福岡県	那珂川町立岩戸小学校	3	特定の事項		公立	新規
32	41 佐賀県	唐津市立馬渡小学校・中学校	2 (4)	へき地		公立	新規
33	49 仙台市	仙台市立湯元小学校	2 (3)	伝統文化		公立	新規
34	52 川崎市	川崎市立宮内中学校	1	理科		公立	新規

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成24年度及び平成24・25年度指定）

― 平成24年度 ―

No.	都道府県名	学校名	研究課題	教科等		備考	
35	53 横浜市	横浜市立井土ヶ谷小学校	1	理科		公立	新規
36	53 横浜市	横浜市立白幡小学校	2 (5)	思考力・判断力・表現力		公立	新規
37	55 新潟市	新潟市立味方小学校	1	理科		公立	新規
38	55 新潟市	新潟市立白新中学校	2 (6)	カリキュラムマネジメント		公立	新規
39	59 京都市	京都市立桂川小学校	1	理科		公立	新規
40	59 京都市	京都市立朱雀第七小学校	1	特別活動		公立	新規
41	59 京都市	京都市立錦林小学校	1	国語		公立	新規
42	61 堺市	堺市立浜寺石津小学校	1	理科		公立	新規
43	62 神戸市	神戸市立広陵中学校	1	理科		公立	新規
44	64 広島市	広島市立古田台小学校	1	社会		公立	新規
45	1 北海道	北海道教育大学附属函館小学校	1	生活		国立	新規
46	14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	1	保健体育		国立	新規
47	17 石川県	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	1	社会	理科	国立	新規
48	26 京都府	京都教育大学附属京都小中学校	2 (5)	思考力・判断力・表現力		国立	新規
49	28 兵庫県	兵庫教育大学附属中学校	1	音楽		国立	新規
50	33 岡山県	岡山大学教育学部附属幼稚園	2 (1)	幼稚園		国立	新規
51	38 愛媛県	愛媛大学教育学部附属中学校	1	理科		国立	新規
52	40 福岡県	福岡教育大学附属久留米小学校	1	外国語活動		国立	新規
53	43 熊本県	熊本大学教育学部附属中学校	1	技術・家庭		国立	新規
			2 (5)	思考力・判断力・表現力		国立	新規
54	47 沖縄県	琉球大学教育学部附属中学校	1	美術		国立	新規

研究課題1　各教科等に関する研究課題　（平成24年度）

研究課題2　学校の教育活動全体に関する研究課題　（平成24・25年度）

（１）幼稚園
（２）幼・小連携
（３）伝統文化
（４）へき地
（５）思考力・判断力・表現力
（６）カリキュラムマネジメント

研究課題3　特定の事項に関する研究課題　（平成24・25年度）

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成24年度及び平成24・25年度指定）【課題別】

― 平成24年度 ―

1 各教科等に関する研究課題（平成24年度指定）

（小学校）

No.	都道府県名	学校名	教科等		備考	
1	5 秋田県	北秋田市立米内沢小学校	理科		公立	新規
2	7 福島県	郡山市立富田小学校	総合的な学習の時間		公立	新規
3	11 埼玉県	上尾市立東小学校	図画工作		公立	新規
4	13 東京都	豊島区立南池袋小学校	家庭		公立	新規
5	19 山梨県	上野原市立秋山小学校	音楽		公立	新規
6	25 滋賀県	長浜市立虎姫小学校	算数		公立	新規
7	37 香川県	観音寺市立柞田小学校	理科		公立	新規
8	53 横浜市	横浜市立井土ヶ谷小学校	理科		公立	新規
9	55 新潟市	新潟市立味方小学校	理科		公立	新規
10	59 京都市	京都市立桂川小学校	理科		公立	新規
11	59 京都市	京都市立朱雀第七小学校	特別活動		公立	新規
12	59 京都市	京都市立錦林小学校	国語		公立	新規
13	61 堺市	堺市立浜寺石津小学校	理科		公立	新規
14	64 広島市	広島市立古田台小学校	社会		公立	新規
15	1 北海道	北海道教育大学附属函館小学校	生活		国立	新規
16	40 福岡県	福岡教育大学附属久留米小学校	外国語活動		国立	新規

（中学校）

No.	都道府県名	学校名	教科等		備考	
1	1 北海道	秩父別町立秩父別中学校	理科		公立	新規
2	10 群馬県	藤岡市立北中学校	国語		公立	新規
3	31 鳥取県	鳥取市立福部中学校	総合的な学習の時間		公立	新規
4	34 広島県	府中町立府中緑ケ丘中学校	外国語		公立	新規
5	35 山口県	山口市立鴻南中学校	数学		公立	新規
6	37 香川県	高松市立山田中学校	特別活動		公立	新規
7	39 高知県	南国市立香長中学校	理科		公立	新規
8	52 川崎市	川崎市立宮内中学校	理科		公立	新規
9	62 神戸市	神戸市立広陵中学校	理科		公立	新規
10	14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	保健体育		国立	新規
11	17 石川県	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	社会	理科	国立	新規
12	28 兵庫県	兵庫教育大学附属中学校	音楽		国立	新規
13	38 愛媛県	愛媛大学教育学部附属中学校	理科		国立	新規
14	43 熊本県	熊本大学教育学部附属中学校	技術・家庭		国立	新規
15	47 沖縄県	琉球大学教育学部附属中学校	美術		国立	新規

教育課程研究指定校事業研究指定校一覧（平成24年度及び平成24・25年度指定）【課題別】

― 平成24年度 ―

2 学校の教育活動全体に関する研究課題（平成24・25年度指定）

（1）幼稚園

No.	都道府県名	園名	備考	
1	1 北海道	浦臼町立みどり幼稚園	公立	新規
2	33 岡山県	岡山大学教育学部附属幼稚園	国立	新規

（2）幼・小連携

No.	都道府県名	地域名	備考	
1	36 徳島県	藍住町 （藍住北幼稚園，藍住南幼稚園，藍住西幼稚園，藍住東幼稚園 藍住北小学校，藍住南小学校，藍住西小学校，藍住東小学校）	公立	新規

（3）伝統文化

No.	都道府県名	学校名	備考	
1	2 青森県	今別町立今別中学校	公立	新規
2	4 宮城県	大河原町立大河原小学校	公立	新規
3	25 滋賀県	長浜市立伊香具小学校	公立	新規
4	35 山口県	山口県立萩商工高等学校	公立	新規
5	49 仙台市	仙台市立湯元小学校	公立	新規

（4）へき地

No.	都道府県名	学校名	備考	
1	36 徳島県	上勝町立上勝小学校	公立	新規
2	41 佐賀県	唐津市立馬渡小学校・中学校	公立	新規

（5）思考力・判断力・表現力

No.	都道府県名	学校名	備考	
1	2 青森県	青森市立浦町中学校	公立	新規
2	4 宮城県	気仙沼市立新月中学校	公立	新規
3	7 福島県	白河市立白河第一小学校	公立	新規
4	8 茨城県	高萩市立高萩小学校	公立	新規
5	13 東京都	町田市立鶴川第二小学校	公立	新規
6	14 神奈川県	神奈川県立小田原高等学校(定時制)	公立	新規
7	33 岡山県	岡山県立落合高等学校・岡山県立真庭高等学校（落合校地）	公立	新規
8	53 横浜市	横浜市立白幡小学校	公立	新規
9	26 京都府	京都教育大学附属京都小中学校	国立	新規
10	43 熊本県	熊本大学教育学部附属中学校	国立	新規

（6）カリキュラムマネジメント

No.	都道府県名	学校名	備考	
1	1 北海道	函館水産高等学校	公立	新規
2	55 新潟市	新潟市立白新中学校	公立	新規

3 特定の事項に関する研究課題（平成24年度指定）

No.	都道府県名	学校名	備考	
1	35 山口県	下関市立川中中学校	公立	新規
2	40 福岡県	那珂川町立岩戸小学校	公立	新規

平成２４年度教育課程研究指定校事業担当官（平成２４年度指定）

研究課題１（各教科等）

（平成２４年度）

【小学校】

教科等	担当官	
国語	田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
	西辻　正副	文部科学省初等中等教育局視学官
	水戸部修治	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
社会	澤井　陽介	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	工藤　文三	国立教育政策研究所初等中等教育研究部長
算数	長尾　篤志	文部科学省初等中等教育局視学官
	笠井　健一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
理科	日置　光久	文部科学省初等中等教育局視学官
	村山　哲哉	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	塚田　昭一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部学力調査官
生活	田村　　学	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
音楽	津田　正之	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
図画工作	岡田　京子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
家庭	筒井　恭子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
体育	白旗　和也	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	森　　良一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
外国語活動	直山木綿子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	平木　　裕	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
総合的な学習の時間	田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
	日置　光久	文部科学省初等中等教育局視学官
	田村　　学	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
特別活動	杉田　　洋	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

【中学校】

教科等	担当官	
国語	田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
	西辻　正副	文部科学省初等中等教育局視学官
	冨山　哲也	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
社会	中尾　敏朗	文部科学省初等中等教育局視学官
	濵野　　清	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	樋口　雅夫	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	工藤　文三	国立教育政策研究所初等中等教育研究部長
	二井　正浩	国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官
数学	長尾　篤志	文部科学省初等中等教育局視学官
	水谷　尚人	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
理科	清原　洋一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	田代　直幸	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	林　　誠一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	五島　政一	国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官
	田中　保樹	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部学力調査官
	谷口　哲也	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部学力調査官
音楽	大熊　信彦	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
美術	東良　雅人	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
保健体育	石川　泰成	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	森　　良一	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
技術・家庭	上野　耕史	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	筒井　恭子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
外国語	平木　　裕	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
	直山木綿子	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
総合的な学習の時間	田中　孝一	文部科学省初等中等教育局主任視学官
	中尾　敏朗	文部科学省初等中等教育局視学官
	田村　　学	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
特別活動	城戸　　茂	国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官

平成２４年度教育課程研究指定校事業担当官（平成２４年度及び平成２４・２５年度指定）

研究課題２（学校の教育活動全体）担当官一覧

（平成２４・２５年度）

研究課題	担　当　官	
（１） 幼稚園教育要領における改訂された指導内容についての実現状況の把握と課題分析，指導方法の工夫改善に関する実践研究	西辻　正副 津金美智子	文部科学省初等中等教育局視学官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
（２） 幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続を図る教育課程に関する実践研究	西辻　正副 津金美智子	文部科学省初等中等教育局視学官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
（３） 伝統文化教育に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究	中尾　敏朗 大熊　信彦 赤堀　博行 東良　雅人 岡田　京子	文部科学省初等中等教育局視学官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
（４） へき地教育に関する指導その評価方法等の工夫改善についての実践研究	日置　光久 三好　仁司 上野　耕史	文部科学省初等中等教育局視学官 文部科学省初等中等教育局視学官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
（５） 思考力・判断力・表現力の育成を目指し，学校全体としての目標設定とそれに向けた各教科等における取組の連携を図り，それらの成果を学校として評価するための実践研究	角屋　重樹 長尾　篤志 西辻　正副 田村　　学 上野　耕史 水戸部修治 村山　哲哉	国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部長 文部科学省初等中等教育局視学官 文部科学省初等中等教育局視学官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
（６） 新学習指導要領の全面実施を踏まえ，教育課程におけるＰＤＣＡサイクルを効果的に運用し，教育効果を高めるための実践研究（効果的なカリキュラムマネジメントに関する実践研究）	工藤　文三 濵野　　清 瀧田　雅樹	国立教育政策研究所初等中等教育研究部長 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

平成２４年度　研究課題３（特定の事項）担当官一覧

（平成２４年度）

研究課題	担　当　官	
平成１９年度からこれまでの間の全国学力・学習状況調査の調査結果から課題とされる事項に関する指導とその評価方法等の工夫改善についての実践研究	樺山　敏郎 礒部　年晃 杉本　直美 新井　　仁	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部学力調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部学力調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部学力調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部学力調査官

教育課程研究指定校事業（平成24年度及び平成24・25年度指定） 各研究指定校の研究主題

― 平成24年度 ―

1 各教科等に関する研究課題（平成24年度指定）

（小学校）

No.	教科等	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	国語	59 京都市	京都市立錦林小学校	公立	校訓「実行力」を支える言葉の力の育成 ～言語活動の充実を通して～
2	社会	64 広島市	広島市立古田台小学校	公立	思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業づくり 「社会的な見方や考え方」のつながりを明らかにする研究を通して
3	算数	25 滋賀県	長浜市立虎姫小学校	公立	筋道を立てて考え表現し，考えを深める算数科学習指導法の研究
4	理科	5 秋田県	北秋田市立米内沢小学校	公立	「問い」をもち，根拠をもって考え，学び合う子どもの育成 ～考える場面での「学び合い」を重視した授業づくりを通して～
5		37 香川県	観音寺市立柞田小学校	公立	科学的な見方・考え方を育てる理科学習 ― 表現することを通して，考える力を育む（B区分を核として）
6		53 横浜市	横浜市立井土ヶ谷小学校	公立	自然を読み解く力を育てる表現と学び合い ～自ら思考し，表現することを促す評価や支援の在り方（B区分）～
7		55 新潟市	新潟市立味方小学校	公立	科学的な見方や考え方を構築する力を高める授業 ～ B区分における時系列シートを使った説明活動を通して ～
8		59 京都市	京都市立桂川小学校	公立	自らの考えを伝え合う，心豊かな子の育成 ～自然と関わり，体験活動の場の工夫と言語活動の充実により， 科学的な思考・表現の力を高める学習指導の工夫～
9		61 堺市	堺市立浜寺石津小学校	公立	自然への感性を高め，追究し，自立的に問題解決する子どもの育成 ～考えを表出し，科学的な見方や考え方を深める学習指導の在り方～
10	生活	1 北海道	北海道教育大学附属函館小学校	国立	子どもが思いや願いを伝え合い，協同的な関係を築き上げる学びの構想 ～内容項目（8）の授業化を通して～
11	音楽	19 山梨県	上野原市立秋山小学校	公立	音楽づくりと鑑賞（聴取）活動の相互の関連を図った授業の展開
12	図画工作	11 埼玉県	上尾市立東小学校	公立	心豊かによりよく生きる東っ子の育成 ～図画工作における児童の思考力・判断力・表現力をはぐくむ指導方法の工夫～
13	家庭	13 東京都	豊島区立南池袋小学校	公立	自分の生活を創り出す子どもの育成 ～環境に配慮した生活をめざして～
14	外国語活動	40 福岡県	福岡教育大学附属久留米小学校	国立	主体的な学びをはぐくむ学習指導の創造 ～自信をもってコミュニケーションを図る子どもを育てる外国語活動～
15	総合的な学習の時間	7 福島県	郡山市立富田小学校	公立	「将来にわたり、自らの生命・安全を確かに守る力を培う思考力、判断力、行動力の育成」
16	特別活動	59 京都市	京都市立朱雀第七小学校	公立	互いに認め合い，温かい人間関係を育む特別活動 ～集団活動を通して，確かな規範意識を育む～

教育課程研究指定校事業（平成24年度及び平成24・25年度指定） 各研究指定校の研究主題

― 平成24年度 ―

（中学校）

No.	教科等	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	国語	10 群馬県	藤岡市立北中学校	公立	文学的な文章教材において，課題解決的な言語活動を通して，生徒が既習事項を活用しながら主体的に取り組むことを促す単元の研究開発
2	社会	17 石川県	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	国立	多面的・多角的に考察する力を育む指導と評価
3	数学	35 山口県	山口市立鴻南中学校	公立	統計的な眼を鋭くするための教材づくりと指導の工夫
4	理科	1 北海道	秩父別町立秩父別中学校	公立	科学的な思考力や表現力を育てる指導とその評価方法等の工夫改善 ～理科における科学的に探究する学習活動の充実を通して～
5		39 高知県	南国市立香長中学校	公立	学力向上に向けた基礎学力の定着と発達段階に応じた科学的な思考力・表現力の育成を図る
6		52 川崎市	川崎市立宮内中学校	公立	探究心を育て実感を伴った理解を図る理科指導 ～言語活動を豊かにし，思考力・表現力を育てる指導の工夫～
7		62 神戸市	神戸市立広陵中学校	公立	科学的な思考力・表現力を育成するための指導方法の研究開発
8		17 石川県	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	国立	科学的に説明する力を育成するための評価
9		38 愛媛県	愛媛大学教育学部附属中学校	国立	生徒同士が関わり合いながら科学的な思考力・表現力を養うための指導と評価の工夫に関する研究（中学校）
10	音楽	28 兵庫県	兵庫教育大学附属中学校	国立	協働学習の手法を取り入れた我が国の伝統音楽の鑑賞及び創作活動における思考力・判断力・表現力の育成
11	美術	47 沖縄県	琉球大学教育学部附属中学校	国立	美術科における主題を生成，構想する力の育成 －言語活動の充実を図る指導の工夫を通して－
12	保健体育	14 神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校	国立	思考力・判断力・表現力等を育成する指導と評価
13	技術・家庭	43 熊本県	熊本大学教育学部附属中学校	国立	【技術分野】 生活を工夫し創造する能力の指導と評価 －技術を評価し活用する能力の育成を目指す指導と評価－ 【家庭分野】 生活を工夫し創造する能力を育む指導と評価 ～自己評価力の向上を目指して～
14	外国語	34 広島県	府中町立府中緑ケ丘中学校	公立	つながりのある文章を書く能力を育成するための指導のあり方 ～多様な指導形態を生かした指導法の工夫をとおして～
15	総合的な学習の時間	31 鳥取県	鳥取市立福部中学校	公立	思考力（深く）・判断力（正しく）・表現力（美しく）を高めていく生徒の育成 ～総合的な学習の時間の探究的な学習を通して～
16	特別活動	37 香川県	高松市立山田中学校	公立	よりよい生活を築くために集団としての意見をまとめる話合い活動の在り方 ～生徒会活動，学校行事に向けた話合い活動を通して～

2 学校の教育活動全体に関する研究課題（平成24・25年度指定）

（1）幼稚園

No.	都道府県名	園名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	1 北海道	浦臼町立みどり幼稚園	公立	心と体を動かし、伸び伸びと活動する姿を目指して ～身近な自然等を生かした遊びを通して～
2	33 岡山県	岡山大学教育学部附属幼稚園	国立	「ことばの力」を豊かに育む援助のあり方を探る

（2）幼・小連携

No.	都道府県名	地域名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	36 徳島県	藍住町 （藍住北幼稚園，藍住南幼稚園 藍住西幼稚園，藍住東幼稚園 藍住北小学校，藍住南小学校 藍住西小学校，藍住東小学校）	公立	幼稚園教育と小学校教育の滑らかな接続の在り方について ～学びの芽生えを育て、自覚的な学びへとつなぐ教育課程や指導方法の在り方について～

教育課程研究指定校事業（平成24年度及び平成24・25年度指定） 各研究指定校の研究主題

― 平成24年度 ―

（3）伝統文化

No.	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	2 青森県	今別町立今別中学校	公立	生徒が地域の伝統芸能「荒馬（あらま）」に関する学習課題を設定し、それを解決するための探究的、体験的な学習活動を通して、地域の伝統や文化についての理解を深めさせ、尊重する態度を身に付けさせるとともに、自分自身の生活の在り方について考えさせるための効果的な指導方法を明らかにする。
2	4 宮城県	大河原町立大河原小学校	公立	我が国の伝統文化を尊重する児童を育てる指導の在り方 ～人とのかかわりを大切にした学習活動を通して～
3	25 滋賀県	長浜市立伊香具小学校	公立	郷土や日本を愛する心を育て、社会の中でより豊かに生きていく力を培い、道徳性の育成を図る
4	35 山口県	山口県立萩商工高等学校	公立	郷土の伝統である萩焼や萩ガラスの実地的な調査・研究を通して伝統文化への理解を深め、郷土に対する愛着を育てるとともに、地域社会へ貢献する姿勢について学ぶ。また萩焼きの情報発信についての研究を通じて、情報活用・発信能力を育成し、郷土に対するより深い理解の促進に努める。
5	49 仙台市	仙台市立湯元小学校	公立	伝統文化教育に関する指導とその評価方法についての実践研究 ～「湯元の田植踊」の伝承活動を通して～

（4）へき地

No.	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	36 徳島県	上勝町立上勝小学校	公立	ふるさとを愛し，未来を拓く上勝っ子 ～かかわり合い，伝え合い，高め合おうとする子どもの育成をめざして～
2	41 佐賀県	唐津市立馬渡小学校・中学校	公立	小規模学級のデメリットをメリットに変える，指導方法の工夫改善についての実践的研究

（5）思考力・判断力・表現力

No.	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	2 青森県	青森市立浦町中学校	公立	生徒一人一人が考え表現し合うための指導法の研究 ～言語活動の充実を通して～
2	4 宮城県	気仙沼市立新月中学校	公立	確かな学力を身に付けさせる指導の在り方 ～言語活動の充実を取り入れた「授業づくり」をとおして～
3	7 福島県	白河市立白河第一小学校	公立	学習意欲の育成 ～学び合いを通して思考力・判断力・表現力が高まり，自己の変容が実感できる授業のあり方～
4	8 茨城県	高萩市立高萩小学校	公立	実生活で生きてはたらく，思考力・判断力・表現力を育成する教育活動の在り方 －国語科を中核とした生活科，理科における言語活動の充実を通して－
5	13 東京都	町田市立鶴川第二小学校	公立	論理的思考力・判断力・表現力を育てる学習指導過程 －言語を充実した指導法の工夫－
6	14 神奈川県	神奈川県立小田原高等学校(定時制)	公立	思考力・判断力・表現力の育成を通して効果的に社会性と生活力を育む実践研究
7	33 岡山県	岡山県立落合高等学校・ 岡山県立真庭高等学校（落合校地）	公立	「総合的な学習の時間」を核としながら各教科での指導とつながりをもった探究的活動の充実を図る ～生きる力としての思考力・判断力・表現力の育成～
8	53 横浜市	横浜市立白幡小学校	公立	研究主題「学ぶ意欲・考える力を育む，豊かな学び合いの創造」 ～思考力・判断力・表現力育成のシステム化による学力の向上～
9	26 京都府	京都教育大学附属京都小中学校	国立	生徒一人一人の認知促進に着目した論理的思考力育成プログラムの開発
10	43 熊本県	熊本大学教育学部附属中学校	国立	「未来を拓く思考力・判断力・表現力」の育成 ～「論理的思考モデル」を活かした指導と評価を通して～

（6）カリキュラムマネジメント

No.	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	1 北海道	函館水産高等学校	公立	PDCAサイクルを運用した効果的なカリキュラム・マネジメントに関する実践研究 ～職場や地域で必要とされる人を育てるために～
2	55 新潟市	新潟市立白新中学校	公立	「未来を切り拓(ひら)く確かな力」を育む教育課程 ～協同的‘検討’を重視したカリキュラムマネジメントによる学校づくりを目指して～

3 特定の事項に関する研究課題（平成24年度指定）

No.	都道府県名	学校名	設置者	各研究指定校における研究主題
1	35 山口県	下関市立川中中学校	公立	書く力，計算する力を高める指導方法と評価に関する実践研究 ～学力調査を生かした授業改善～
2	40 福岡県	那珂川町立岩戸小学校	公立	気づきを「知」につなぐ学びの教育課程と授業の改善 ～ 国語科「解釈と説明」と算数科「倍概念（割合）」の学びの”連続カリキュラム” ～

２　学習評価に関する研究指定校事業

学習評価に関する研究指定校事業実施要項

平成２３年３月２９日　国立教育政策研究所長決定
平成２４年３月３０日　一　部　改　正

１　趣　旨

学習指導要領に定める目標等の実現状況を把握するための評価方法等について研究開発を行い，小学校，中学校，高等学校及び中等教育学校（以下「学校」という。）における評価の改善に資する。

２　研究指定校事業の委嘱

（１）都道府県・指定都市教育委員会，都道府県知事又は附属学校を置く国立大学法人学長は，都道府県・指定都市教育委員会にあっては域内又は所管の学校，都道府県知事にあっては所轄の学校，附属学校を置く国立大学法人学長にあっては所管の学校のうち，学習評価に関する研究指定校（以下「研究指定校」という。）による研究の希望がある場合には，適切な学校を選定し，別途定める調書を国立教育政策研究所（以下「研究所」という。）に提出するものとする。

（２）研究所は，上記（１）により提出のあった内容を審査し，本事業の委嘱が適当と認めた場合，別途定める実施計画書の提出を求める。

（３）研究所は，上記（２）により提出のあった実施計画書が適切であると認めた場合，公立学校にあっては当該都道府県・指定都市教育委員会，私立学校にあっては当該学校の設置者，国立大学附属学校にあっては当該国立大学法人学長（以下「都道府県教育委員会等」という。）に調査研究を委嘱する。

３　研究期間

研究期間は，原則として２か年とする。

４　研究指定校数

８校程度とする。

５　研究課題

研究指定校は，学校における研究の重点を設定し，実践研究を行うものとする。研究の重点の設定に当たっては，中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会報告「児童生徒の学習評価の在り方について」（平成２２年３月２４日）の「８．学習評価に係る学校における組織的な取組と国や教育委員会等の支援による効果的・効率的な学習評価の推進」中，（評価規準・評価方法の研究開発の推進）において求められている新たな評価規準や評価方法の研究開発を進めることに留意するものとする。

６　研究指定校の運営等

（１）委嘱を受けた都道府県教育委員会等は，研究所と密接な連絡をとり，その援助と助言を受けて調査研究を行うものとする。

（２）研究所は，研究の円滑な実施に資するため，連絡協議会及び研究協議会を開催する。なお，研究協議会は成果の普及のために公開とすることができる。

7　報告書等の提出

（1）研究指定校は，校内の研究体制を整備し，計画的，継続的に研究を進めるために，各年度の初めに実施計画書を，各年度の終わりに研究成果報告書を都道府県教育委員会等に提出するものとする。

　なお，研究成果報告書の作成に当たっては，具体的な評価規準，評価方法のほか，具体的な評価の事例（児童生徒の学習の過程や成果と評価）等を盛り込むなど，評価の実際がわかりやすくなるよう工夫する。

（2）委嘱を受けた都道府県教育委員会等は，研究指定校の実施計画書及び研究成果報告書をとりまとめ，都道府県・指定都市教育委員会及び国立大学法人学長においては直接，私立学校の設置者においては当該都道府県知事を経由して，研究所に提出するものとする。

　なお，研究成果報告書については，第１年次の終了時に中間報告書を，研究の終了時に最終の報告書を提出するものとし，これらの様式，その他必要な事項については，研究所から別途連絡するものとする。

8　成果の普及

（1）研究成果報告書については，本事業の研究成果を普及するため，研究所においてその集録を編集し，一部又は全部を修正・翻案し，文部科学省刊行物をはじめとした書籍，インターネット及びその他の媒体により公表するほか，国立国会図書館が一般に提供することを許諾することができるものとする。

（2）研究指定校においては，研究成果のうち，評価方法の改善など教員の指導力の向上に資するものについて，地域や学校の実態に応じて，成果発表会，公開授業，研修会等の開催，インターネットによる情報提供などの取組を実施することにより，本事業の成果を普及し他校との共有を図るよう，積極的な情報提供を行うものとする。

9　経費

（1）研究所は，予算の範囲内で，年度ごとに研究に必要な所要額を都道府県教育委員会等からの請求に基づいて支出するものとする。

（2）委嘱金の支出の対象となる経費及び各経費項目への配分額は，実施計画書のとおりとし，変更する場合はあらかじめ研究所に報告し，その指示を受けるものとする。ただし，各経費項目における配分額の変更増減が委嘱金額の２０％以内の場合には，この限りでない。

（3）委嘱を受けた都道府県教育委員会等は，各年度終了後速やかに別途定める収支精算書を，都道府県・指定都市教育委員会及び国立大学法人学長においては直接，私立学校の設置者においては当該都道府県知事を経由して，研究所に提出するものとする。

10　その他

　研究所は，必要に応じて，研究の実施状況及び経費の処理状況について実態調査を行う。

附　則

　この実施要項は，平成２４年４月１日から施行する。

学習評価に関する研究指定校一覧（平成23・24年度指定）

— 平成24年度 —

	校種	設置者	都道府県		研究指定校
1	小	公	22	静岡県	富士宮市立北山小学校
2		国	37	香川県	香川大学教育学部附属高松小学校
3	中	公	12	千葉県	八千代市立高津中学校
4		国	1	北海道	北海道教育大学附属函館中学校
5		国	11	埼玉県	埼玉大学教育学部附属中学校
6	高	公	1	北海道	北海道紋別高等学校
7		公	8	茨城県	茨城県立太田第一高等学校

担当官

工藤　文三　国立教育政策研究所初等中等教育研究部長
佐瀬　宣次　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
長尾　篤志　文部科学省初等中等教育局視学官
西辻　正副　文部科学省初等中等教育局視学官
村山　哲哉　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
水戸部修治　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
澤井　陽介　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
筒井　恭子　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
清原　洋一　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
田代　直幸　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
林　　誠一　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
石川　泰成　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
森　　良一　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
濵野　　清　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
上野　耕史　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
大熊　信彦　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
冨山　哲也　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
向後　秀明　国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官
藤田　晃之　国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官
二井　正浩　国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官

学習評価に関する研究指定校事業（平成２３・２４年度指定）　各研究指定校の研究主題

―平成２４年度―

	校種	設置者	都道府県		研究指定校名	各研究指定校における研究主題
1	小	公	22	静岡県	富士宮市立北山小学校	確かな学力が育つ授業 －国語科における学習評価の改善と指導の工夫－
2		国	37	香川県	香川大学教育学部附属 高松小学校	問題解決的思考を育む指導に生かすパフォーマンス評価
3	中	公	12	千葉県	八千代市立高津中学校	確かな学力と豊かな心をはぐくむ授業づくり ～3年間を見通した評価規準づくりと評価方法の改善を通して～
4		国	1	北海道	北海道教育大学附属 函館中学校	言語活動を通した思考力・判断力・表現力の評価についての組織的な取組
5		国	11	埼玉県	埼玉大学教育学部附属中学校	言語活動を通した思考力・判断力・表現力の育成 ～思考力・判断力・表現力を高める指導と評価の在り方～
6	高	公	1	北海道	北海道紋別高等学校	主体的に学習に取り組む態度の育成を図る効果的・効率的な学習評価の在り方
7		公	8	茨城県	茨城県立太田第一高等学校	観点別学習状況の評価の4観点による言語活動の評価の在り方 ～ディベートを取り入れた指導を通して～

平成24年度　実施計画書より

３　学習指導実践研究協力校事業

学習指導実践研究協力校事業実施要項

平成２３年３月２９日
国立教育政策研究所長決定
平成２４年３月９日　一部改訂

１　趣旨

国公私立の幼稚園，小学校，中学校，高等学校、中等教育学校及び特別支援学校（以下「学校」という。）における学習指導について，指導上の課題や困難がみられる内容等に関する優れた実践等を検証し，その成果を広く普及し，もって学校における学習指導の改善充実に資する。

２　研究協力校の委嘱，実践研究の実施等

（１）国立教育政策研究所（以下「研究所」という。）は，一般に指導上の課題や困難がみられる内容等に関する学習指導について，優れた取組を既に行っている若しくは実践を計画している学校，又は地域のボランティアを活用し効果的な指導を行っている学校を「学習指導実践研究協力校」（以下「研究協力校」という。）として実践研究への協力を委嘱する。

（２）研究所は，参観その他の方法により，学習指導（単元等や１単位時間の授業の展開，指導方法，教材の工夫等）に関する研究協力校の優れた実践を検証し，あるいは研究協力校に改善方策を提案・助言してその実践の成果を検証する。

（３）原則として，委嘱期間は１年間とし複数の内容（単元等）について実践研究を行うものとする。ただし，実践研究の必要に応じて同一学校に再委嘱することができる。また，研究協力校の数は年度ごとに予算の範囲内で決定するものとする。

３　成果のとりまとめ及び普及

（１）研究協力校においては，実践の具体的内容やその成果を示す指導案その他の資料を研究所に提供するものとする。その際，特に写真，ワークシート等の資料については，幼児児童生徒の個人情報等に十分留意するものとする。

（２）研究所は，本事業の研究成果をとりまとめ，書籍，インターネットその他の媒体により公表し，広く普及を図るものとする。また，それらを国立国会図書館が一般に提供することを許諾することができるものとする。

４　その他

研究所は,研究協力校における実践研究への協力に伴う経費は原則として支出しない。ただし，研究所が適当と認める経費については，予算の範囲内で支出するものとする。

附　則

この実施要項は，平成２３年４月１日から施行する。

学習指導実践研究協力校一覧

ー　平成２４年度　ー

【小学校】

No.	教科等		都道府県・指定都市名	研究協力校名
1	国語		埼玉県	川口市立戸塚綾瀬小学校
2			千葉県	習志野市立大久保小学校
3			東京都	品川区立三木小学校
4			横浜市	横浜市立並木中央小学校
5	社会		横浜市	横浜市立稲荷台小学校
6	算数		東京都	武蔵野市立第三小学校
7	生活		千葉県	佐倉市立染井野小学校
8			東京都	新宿区立大久保小学校
9				渋谷区立猿楽小学校
10				目黒区立緑ヶ丘小学校
11				練馬区立石神井小学校
12				西東京市立碧山小学校
13			横浜市	横浜市立大岡小学校
14	音楽		東京都	足立区立千寿桜小学校
15			千葉市	千葉市立院内小学校
16	図画工作		埼玉県	上尾市立東小学校
17			東京都	墨田区立業平小学校
18				目黒区立五本木小学校
19				多摩市立豊ヶ丘小学校
20	家庭		東京都	江東区立数矢小学校
21	体育	保健領域	横浜市	横浜市立本牧小学校
22	道徳		埼玉県	宮代町立須賀小学校
23			東京都	江戸川区立一之江小学校
24				渋谷区立加計塚小学校
25				渋谷区立臨川小学校
26				世田谷区立池之上小学校
27				西東京市立向台小学校
28				町田市立町田第四小学校
29	外国語活動		千葉県	千葉県立千葉聾学校
30			東京都	東京都立八王子盲学校
31				足立区立皿沼小学校
32			神奈川県	座間市立入谷小学校
33	特別活動		埼玉県	東松山市立松山第二小学校
34			千葉県	八千代市立大和田小学校
35			東京都	新宿区立江戸川小学校
36				荒川区立第九峡田小学校
37				小平市立小平第六小学校
38			さいたま市	さいたま市立文蔵小学校
39			川崎市	川崎市立西御幸小学校
40			横浜市	横浜市立折本小学校

【中学校】

No.	教科等		都道府県・指定都市名	研究協力校名
1	国語		東京都	新宿区立四谷中学校
2				品川区立大崎中学校
3	社会	地理的分野	千葉県	船橋市立宮本中学校
4		歴史的分野		船橋市立船橋中学校
5		公民的分野		船橋市立行田中学校
6			東京都	練馬区立開進第一中学校
7	数学		千葉県	八千代市立睦中学校
8	音楽		東京都	台東区立上野中学校
9	美術		東京都	武蔵野市立第六中学校
10			川崎市	川崎市立田島中学校
11	保健体育	保健分野	東京都	葛飾区立新小岩中学校
12	技術・家庭	技術分野	群馬県	高崎市立寺尾中学校
13			相模原市	相模原市立上溝南中学校
14		家庭分野	東京都	練馬区立豊玉第二中学校
15	外国語		東京都	葛飾区立新小岩中学校
16				足立区立新田中学校
17				足立区立加賀中学校
18			神奈川県	座間市立西中学校
19	道徳		東京都	杉並区立東田中学校
20				北区立飛鳥中学校
21	特別活動		東京都	東大和市立第四中学校
22			川崎市	川崎市立中原中学校

【高等学校】

No.	教科等		都道府県・指定都市名	研究協力校名
1	国語		茨城県	茨城県立岩井高等学校
2			神奈川県	神奈川県立光陵高等学校
3				神奈川県立厚木高等学校
4				神奈川県立相模原高等学校
5	地理歴史		群馬県	群馬県立高崎高等学校
6	数学		神奈川県	神奈川県立厚木高等学校
7	理科	地学	埼玉県	埼玉県立深谷第一高等学校
8		生物	東京都	東京都立豊島高等学校
9		化学	千葉県	千葉県立国府台高等学校
10			神奈川県	神奈川県立弥栄高等学校
11	外国語		茨城県	茨城県立土浦第二高等学校
12			千葉県	千葉県立長生高等学校
13			神奈川県	神奈川県立厚木高等学校
14	家庭		栃木県	栃木県立小山北桜高等学校
15			埼玉県	埼玉県立鴻巣女子高等学校
16			神奈川県	神奈川県立光陵高等学校
17	情報		茨城県	茨城県立東海高等学校

４　学力把握実践研究協力校事業

学力把握実践研究協力校事業実施要項

平成２３年3月２９日
国立教育政策研究所長決定
平成２４年１月６日　一部改訂

１　趣旨

幼稚園，小学校，中学校，高等学校及び中等教育学校（以下「学校」という。）において，通常の学力調査のみでは把握が困難な内容等について，学習の実現状況を幼児児童生徒が学習に取り組む様子の観察を通して把握し，もって学校における指導や評価の改善充実及び教育課程の基準の改善に資する。

２　研究協力校の委嘱，実践研究の実施等

（１）国立教育政策研究所（以下「研究所」という。）は，地域や学校規模その他を考慮して適切な学校を選定し，「学力把握実践研究協力校」（以下「研究協力校」という。）として実践研究への協力を委嘱する。

（２）研究所は，通常の学力調査のみでは学習の実現状況の把握が困難な観察・実験・実技その他の内容について，研究協力校への参観等により，幼児児童生徒が学習に取り組む様子の観察を通して，また必要に応じてその他の評価方法を組み合わせて，学習の実現状況を把握する。

（３）研究所は，実践研究の実施に当たって必要がある場合には，評価協力者を委嘱し，協力を得ることができるものとする。

（４）原則として，委嘱期間は１年間とし複数の内容（単元等）について実践研究を行うものとする。ただし，実践研究の必要に応じて同一学校に再委嘱することができる。また，研究協力校の数は年度ごとに予算の範囲内で決定するものとする。

（５）研究所は，実践研究の円滑な実施に資するため，必要に応じて連絡協議会を開催することができる。

３　成果のとりまとめ及び普及

（１）研究協力校においては，実現状況の把握の参考となる資料を研究所に提供するものとする。その際，特に写真、ワークシート等の資料については，幼児児童生徒の個人情報等に十分留意するものとする。

（２）研究所は，本事業の研究成果をとりまとめ，書籍，インターネットその他の媒体により公表するほか，それらを国立国会図書館が一般に提供することを許諾することができるものとする。

４　その他

研究所は,研究協力校における実践研究への協力に伴う経費は原則として支出しない。ただし，連絡協議会への出席旅費等，研究所が適当と認める経費については，予算の範囲内で支出するものとする。

附　則

１　この実施要項は，平成２３年４月１日から施行する。

２　当分の間，研究協力校は公立の学校を対象とするものとする。ただし，幼稚園についてはこの限りではない。

学力把握実践研究協力校一覧

ー　平成２４年度　ー

【幼稚園】

No.	教科等	都道府県・指定都市名	研究協力校名
1	幼稚園	東京都	江東区立豊洲幼稚園

【小学校】

No.	教科等		都道府県・指定都市名	研究協力校名
1	国語		東京都	文京区立関口台町小学校
2			さいたま市	さいたま市立岩槻小学校
3			横浜市	横浜市立白幡小学校
4	社会		東京都	江東区立明治小学校
5	算数		東京都	江戸川区立本一色小学校
6			神奈川県	座間市立相武台東小学校
7	音楽		千葉県	船橋市立法典小学校
8			東京都	日野市立七生緑小学校
9	家庭		横浜市	横浜市立矢上小学校
10	体育	保健領域	東京都	台東区立浅草小学校
11	外国語活動		東京都	品川区立小山台小学校

【中学校】

No.	教科等		都道府県・指定都市名	研究協力校名
1	国語		山梨県	笛吹市立春日居中学校
2			神奈川県	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校
3	理科		東京都	豊島区立池袋中学校
4			東京都	府中市立府中第二中学校
5			千葉市	千葉市立こてはし台中学校
6			川崎市	川崎市立稲田中学校
7			横浜市	横浜市立東山田中学校
8	音楽		埼玉県	川越市立芳野中学校
9	保健体育	保健分野	埼玉県	蕨市立第二中学校
10		体育分野	埼玉県	新座市立第四中学校
11	技術・家庭	技術分野	栃木県	佐野市立北中学校
12		家庭分野	さいたま市	さいたま市立本太中学校
13	外国語		埼玉県	宮代町立百間中学校
14			神奈川県	鎌倉市立玉縄中学校
15	特別活動		埼玉県	北本市立西中学校

【高等学校】

No.	教科等	都道府県・指定都市名	研究協力校名
1	国語	神奈川県	神奈川県立舞岡高等学校
2	理科	茨城県	茨城県立藤代高等学校
3	工業	栃木県	栃木県立那須清峰高等学校

５　魅力ある学校づくり調査研究事業

魅力ある学校づくり調査研究事業実施要項

平成２４年４月６日改正

１　趣旨

家庭教育や地域社会の変化に伴い、学校や地域が直面する児童生徒の生徒指導上の諸問題はますます多様なものとなっている。こうした中、小学校及び中学校における不登校児童生徒の人数は、依然として高い水準で推移しており、これら児童生徒の将来の社会的自立にとって大きな課題となっている。

そこで、国立教育政策研究所は、不登校の未然防止を推進するため、都道府県教育委員会と連携し、児童生徒の豊かな人間性や自ら学び自ら考える力などの「生きる力」を育成する「魅力ある学校づくり」について調査研究事業を実施し、各地域におけるすぐれた取組を広く全国の学校や教育委員会等に周知する。

２　事業の委嘱

（１）委嘱を受けようとする都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会は、別途定める委嘱希望の様式を、国立教育政策研究所に提出するものとする。

（２）国立教育政策研究所は、上記（１）により提出のあった内容を審査し、本事業の委嘱が適当と認めた場合、別途定める実施計画書の提出を求める。

（３）国立教育政策研究所は、上記（２）により提出のあった実施計画書が適切であると認めた場合、当該都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会に対し調査研究事業を委嘱する。

３　委嘱期間

事業の委嘱は会計年度ごとに行うが、原則として委嘱予定期間は２年間とする。

４　事業の内容

事業の委嘱を受けた都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会は、不登校の未然防止につながる魅力ある学校づくりの調査研究を実施するため、域内の公立中学校１校（以下「拠点校」という。）を指定する。拠点校は、校区内の各小学校（以下「連携校」という。）と連携し、学校や地域の実情に応じ（１）から（５）のすべての内容を実施する。

（１）不登校を未然に防止し、不登校対応の最終的な目標である児童生徒の将来の社会的自立を促すため、豊かな人間関係づくり、学習指導の充実、児童会・生徒会活動の充実、家庭教育との連携など、各学校の創意工夫を生かし、児童生徒にとっての魅力ある学校づくりを推進する。

（２）不登校の未然防止につながる小・中連携及び小･小連携の効果的な取組方法

について調査研究する。

（３）児童生徒の実態を把握し効果的に事業を推進するため、全生徒及び高学年の全児童を対象とする意識調査を５月ころ及び１２月ころを含め年間２回以上実施したり、全児童生徒の出席状況をパソコンで記録し統計処理したりするなど、データの計画的、組織的な収集、分析及び活用について調査研究する。

（４）不登校の未然防止につながる魅力ある学校づくりの取組の評価方法について調査研究する。

（５）魅力ある学校づくりの取組について、都道府県内又は指定都市内の研究会等で毎年１回以上発表し、取組成果の周知を図る。また、調査研究の成果について、研究紀要、パンフレット、リーフレット等の啓発資料を毎年１種類以上作成し、配布やインターネットへの掲載等を通じて広報する。

５　事業の実施方法等

（１）都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会は、事業を実施するため、域内の公立中学校１校を拠点校として指定する。

（２）拠点校及び連携校の校長は、校長の監督を受け、事業の実施に関する各種調整や事務処理等を司らせるため、教諭１名を事業担当者として任命する。

（３）拠点校の事業担当者は、本事業の円滑な実施に資するため、計画的に全連携校を訪問し連絡調整を行う。

（４）拠点校を設置する市町村教育委員会は、国立教育政策研究所及び都道府県教育委員会（指定都市教育委員会の場合は除く）の助言を受けて事業を実施する。

（５）事業推進のため、市町村教育委員会は、都道府県教育委員会（指定都市教育委員会の場合は除く）、市町村教育委員会、拠点校及び連携校からそれぞれ選出された職員、事業担当者、学識経験者並びに地域住民等で構成する「魅力ある学校づくり調査研究委員会」を設けるとともに、市町村教育委員会の職員及び拠点校並びに連携校の事業担当者で構成する「小・中連絡協議会」を計画的に実施する。

（６）国立教育政策研究所は、事業の充実を図るため、年２回の連絡協議会を東京都で開催する。

（７）国立教育政策研究所は、事業の充実を図るとともに、取組について広く周知するため、全国３地区で各開催地の都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会と共同し、地区ごとに年１回のブロック協議会を開催する。

（８）前２項の連絡協議会及びブロック協議会には、都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会の職員、市町村教育委員会の職員（指定都市教育委員会の場合は除く）、拠点校の事業担当者、各連携校の事業担当者又は代表者、各１名以上が、毎回必ず参加することとする。

（９）国立教育政策研究所は、各年度のブロック協議会開催地の都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会の職員各２名の合計６名及び国立教育政策研究所生

徒指導･進路指導研究センター職員で構成する「ブロック協議会開催委員会」を年度ごとに設け、年１回の会議を東京都で行い、ブロック協議会及び魅力ある学校づくり調査研究事業の効果的な実施について協議する。

（10）国立教育政策研究所は、年１回拠点校及び連携校等を訪問し、事業の実施状況等について実態調査を行う。

（11）国立教育政策研究所は、全国の学校や教育委員会等における生徒指導の充実に役立てるため、調査研究の取組状況をインターネット上に公開するなど、事業の広報に努める。

6　事業報告書等の提出

委嘱を受けた都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会は、別途定める実績報告書及び収支精算書を作成し、各年度の事業終了後３０日を経過した日又は３月２５日のいずれか早い期日までに、国立教育政策研究所に提出するものとする。

7　事業に要する経費

（１）国立教育政策研究所は、予算の範囲内で、年度ごとに事業に必要な所要額を都道府県教育委員会又は指定都市教育委員会等からの請求に基づいて支払うものとする。

（２）委嘱金の支払いの対象となる経費及び各経費項目への配分額は、実施計画書のとおりとするが、変更する必要が生じた場合はあらかじめ国立教育政策研究所に報告し、その指示を受けるものとする。ただし、実施計画書の各経費項目における配分額の変更増減が、委嘱金額の総額の２０％以内の場合には、この限りでない。

（３）委嘱経費の収入及び支出に当たっては、他の経費と区分して適当な帳簿を用い整理し、使途を明らかにしておくものとする。

8　その他

国立教育政策研究所は、必要に応じて、事業の実施状況及び経費の処理状況について実態調査を行う。

平成24年度魅力ある学校づくり調査研究事業指定地域

	都道府県	市町村	拠点校	連携校
1	青森県	五所川原市	五所川原市立五所川原第三中学校	五所川原市立栄小学校 五所川原市立三輪小学校
2	岩手県	盛岡市	盛岡市立見前南中学校	盛岡市立永井小学校 盛岡市立見前南小学校
3	秋田県	湯沢市	湯沢市立湯沢南中学校	湯沢市立湯沢西小学校 湯沢市立三関小学校
4	茨城県	笠間市	笠間市立岩間中学校	笠間市立岩間第一小学校 笠間市立岩間第二小学校 笠間市立岩間第三小学校
5	栃木県	益子町	益子町立益子中学校	益子町立益子小学校 益子町立益子西小学校
6	千葉県	八街市	八街市立八街中学校	八街市立八街東小学校 八街市立八街北小学校
7	神奈川県	小田原市	小田原市立城北中学校	小田原市立桜井小学校 小田原市立報徳小学校
8	福井県	福井市	福井市立光陽中学校	福井市立足羽小学校 福井市立東安居小学校 福井市立湊小学校
9	岐阜県	瑞穂市	瑞穂市立穂積北中学校	瑞穂市立本田小学校 瑞穂市立生津小学校
10	愛知県	愛西市	愛西市立佐屋中学校	愛西市立市江小学校 愛西市立佐屋小学校 愛西市立佐屋西小学校
11	三重県	四日市市	四日市市立朝明中学校	四日市市立大矢知興譲小学校 四日市市立八郷小学校
12	大阪府	寝屋川市	寝屋川市立第五中学校	寝屋川市立神田小学校 寝屋川市立和光小学校
13	神戸市	神戸市	神戸市立井吹台中学校	神戸市立井吹東小学校 神戸市立井吹西小学校
14	奈良県	天理市	天理市立北中学校	天理市立丹波市小学校 天理市立山の辺小学校 天理市立櫟本小学校
15	鳥取県	米子市	米子市立尚徳中学校	米子市立尚徳小学校 米子市立五千石小学校 米子市立成実小学校
16	岡山県	井原市	井原市立木之子中学校	井原市立稲倉小学校 井原市立県主小学校 井原市立木之子小学校 井原市立荏原小学校
17	山口県	周南市	周南市立岐陽中学校	周南市立徳山小学校 周南市立遠石小学校 周南市立岐山小学校
18	香川県	坂出市	坂出市立坂出中学校	坂出市立坂出小学校 坂出市立金山小学校 坂出市立川津小学校
19	愛媛県	新居浜市	新居浜市立南中学校	新居浜市立金子小学校 新居浜市立金栄小学校
20	佐賀県	鹿島市	鹿島市立西部中学校	鹿島市立鹿島小学校 鹿島市立能古見小学校 鹿島市立北鹿島小学校 鹿島市立明倫小学校
21	宮崎県	日向市	日向市立財光寺中学校	日向市立財光寺小学校 日向市立財光寺南小学校
22	鹿児島県	東串良町	東串良町立東串良中学校	東串良町立池之原小学校 東串良町立柏原小学校

計　　２１府県 １政令市　　中学校 ２２校　　小学校 ５５校

事　業　別　連　絡　先

【教育課程研究センター関係】

○教育課程研究指定校事業
○学習評価に関する研究指定校事業
○学習指導実践研究協力校事業
○学力把握実践研究協力校事業

国立教育政策研究所教育課程研究センター（研究開発部研究開発課指導係）
電　話　　０３－６７３３－６８２４，６８２５
ＦＡＸ　　０３－６７３３－６９７８
e-mail　　shidoukk@nier.go.jp

【生徒指導・進路指導研究センター関係】

○魅力ある学校づくり調査研究事業

国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター（企画課）
電　話　　０３－６７３３－６８８０
ＦＡＸ　　０３－６７３３－６９６７
e-mail　　scenter@nier.go.jp

教育課程研究センター，生徒指導・進路指導研究センター
関係指定校等事業便覧（平成２４年度）

平成２４年７月

国立教育政策研究所
教育課程研究センター
生徒指導・進路指導研究センター
〒 100-8951　東京都千代田区霞が関３丁目２番２号
URL　http://www.nier.go.jp/index.html